

平成 23 年度 数字で見る新発田市



目 次

新発田市・各地区の紹介ほか	2・3
気象・土地利用状況・人口	4・5
産業	6・7
商業・市民経済	8
工業	9
農業	10
保健・福祉・教育	11・12
都市整備	13
財政・公園	14・15
観光・保存樹木	16～18
指定文化財一覧・市内施設	19～26
人間国宝ほか	27
名誉市民・歴代市長ほか	28～35



■新発田市を紹介します

●市章



五階菱

新発田藩歴代藩主溝口家の紋章
を市章にしました

●市の木：サクラ



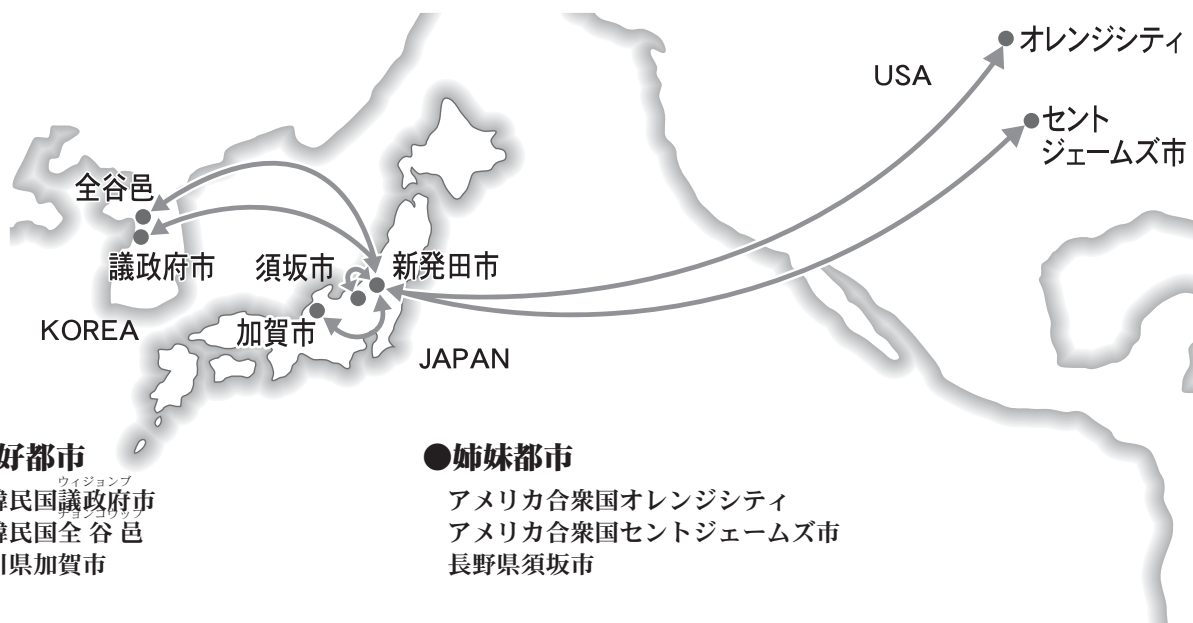
●市の花：アヤメ

●友好都市

ウイジョンブ
大韓民国議政府市
大韓民国全谷邑
石川県加賀市

●姉妹都市

アメリカ合衆国オレンジシティ
アメリカ合衆国セントジェームズ市
長野県須坂市



新発田市は、越後平野(新潟平野)の北部に位置し、県都新潟市に隣接する県の中核都市です。面積532.82km²、人口10万3,076人(平成23年5月末現在)です。

北西には白砂青松と形容される美しい海岸が広がり、南東の山岳地帯には豊かな自然景観に恵まれた磐梯朝日国立公園、胎内二王子県立自然公園があります。また、かつて東洋一といわれた堤桜を有する加治川の水系によって潤う肥沃な土地が広がっており、県内有数の良質米コシヒカリの産地でもあります。

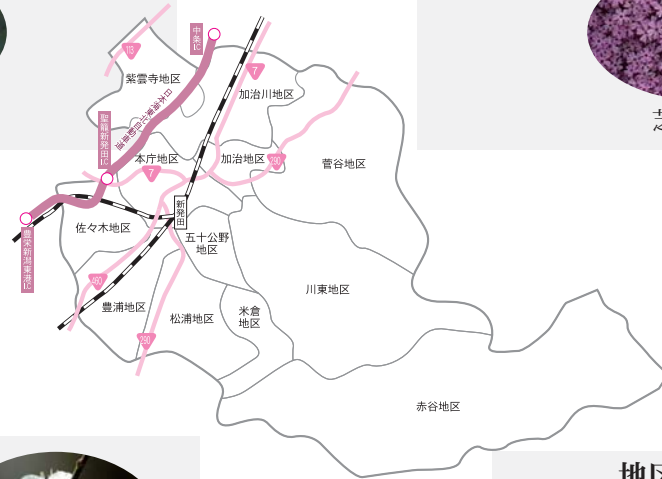
江戸時代には10万石の城下町として栄えた新発田。現在も国の重要文化財となっている新発田城や足軽長屋など、城下町新発田の文化遺産をまちの随所にとどめています。そして平成16年には、城下町

新発田の新しいシンボルとして、また、未来を担う子どもたちへの贈り物として、新発田城三階櫓・辰巳櫓が復元されました。

昭和22年に市制を施行してから、昭和30年に五十公野、米倉、赤谷、松浦、菅谷、川東の6村、昭和31年に加治川村の一部、昭和34年に佐々木村と合併しました。平成に入り、15年7月7日に豊浦町と、また17年5月1日には紫雲寺町・加治川村と合併しました。

城下町の歴史と文化、全国的にも有名な月岡温泉、山から海までの豊かな自然など、たくさんの魅力を持つ新発田市は、「住みよいまち日本一 健康田園文化都市しばた」を目指し、これからも発展していきます。

各地区の紹介



地区の花・木とは

合併後、新発田市の花・木はそれぞれ「アヤメ」と「サクラ」で統一されました。これにより、合併前の豊浦町・紫雲寺町・加治川村の花・木は、今後、それぞれの「地区の花・木」として伝承していくこととなりました。

新発田市へのアクセス



●日本海沿岸東北自動車道

区間は新潟～青森間 322km。昭和 49 年に新潟、青森、秋田、山形の 4 県で建設促進期成同盟会を結成、58 年には県北 24 市町村で同様の建設促進新潟地区期成同盟会（平成 20 年 4 月 1 日現在 8 市町村）を結成し、早期実現に向けて積極的な運動を展開しています。

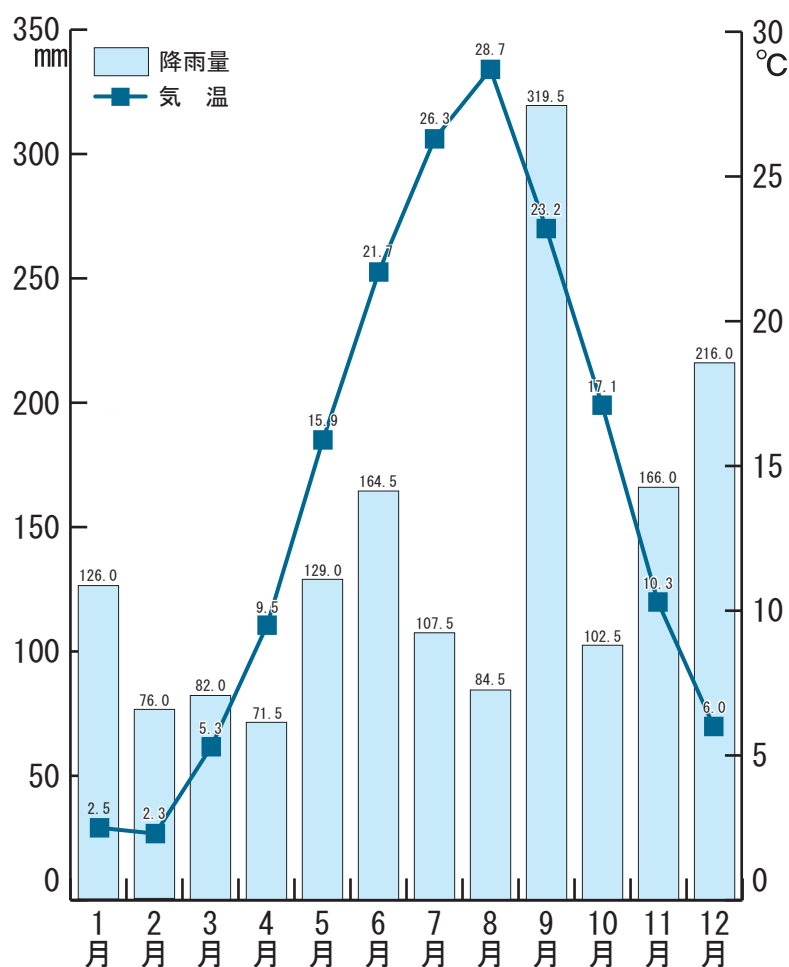
新潟県分は、平成 5 年 11 月に新潟～中条間 27.5 km に施行命令が出され、8 年 8 月建設工事に着手。また、10 年 4 月には中条～荒川間 9.8km の施行命令が、同年 12 月には荒川～朝日間 20.4km の施行命令が出されました。14 年 5 月には同自動車道の県内初の開通となる新潟空港 IC～聖籠新発田 IC 間（日本海東北自動車道）の供用が開始。23 年 3 月には朝日まほろば IC まで開通しました。

●磐越自動車道

昭和 60 年 2 月、建設大臣から日本道路公団総裁に新潟～津川間の施行命令が出され、平成元年建設工事に着手、6 年 7 月には新潟～安田間の供用が開始されました。9 年 10 月には最後の未供用区間であった西会津～津川間が開通し、全線開通しました。現在は、新潟県と福島県、仙台をはじめとする東北地方、北関東など、たくさんの方に利用され、産業、交通の大動脈となっています。

J R	秋田方面から	羽越本線－新発田駅下車
	東京方面から	上越新幹線－新潟駅－白新線－新発田駅下車
	大阪方面から	信越本線－新潟駅－白新線－新発田駅下車
空 路	新潟空港より車で 30 分 新潟空港→シャトルバス（約 20 分）→新潟駅	
車	北陸自動車道	関越・北陸自動車道－日本海東北自動車道－聖籠新発田 IC
	磐越自動車道	安田 IC－国道 290 号－新発田市

●平成 22 年月平均気温・降雨量
(資料提供：新発田消防署)



●過去5年の最大積雪深（単位：m）

年度 測定地	18	19	20	21	22
市街地	0.17	0.42	0.36	0.68	0.63
赤谷	0.26	1.17	0.85	1.78	1.96
豊浦	0.15	0.37	0.46	0.70	0.60
紫雲寺	0.07	0.34	0.40	0.53	0.68
加治川	0.18	0.56	0.50	0.60	0.65
平均	0.17	0.57	0.51	0.86	0.90



■土地利用状況 (平成23年1月1日現在)

区 分	面 積(km ²)	構成比(%)	区 分	面 積(km ²)	構成比(%)
田	101.34	19.0	牧 場	0.23	0.0
畑	18.73	3.5	原 野	5.71	1.1
宅 地	23.99	4.5	雑種地	11.30	2.1
池 沼	0.26	0.1	その他	305.66	57.4
山 林	65.60	12.3	計	532.82	100

※山林は国有林（無地番）を除く。

※その他は国有地（無地番）・国有林（無地番）を含む。

資料：平成 23 年度土地概要調書

人口

過去のデータとの比較ができるよう、合併前のデータについても旧豊浦町・紫雲寺町・加治川村分を合算した数値を掲載。

●人口・世帯数の推移

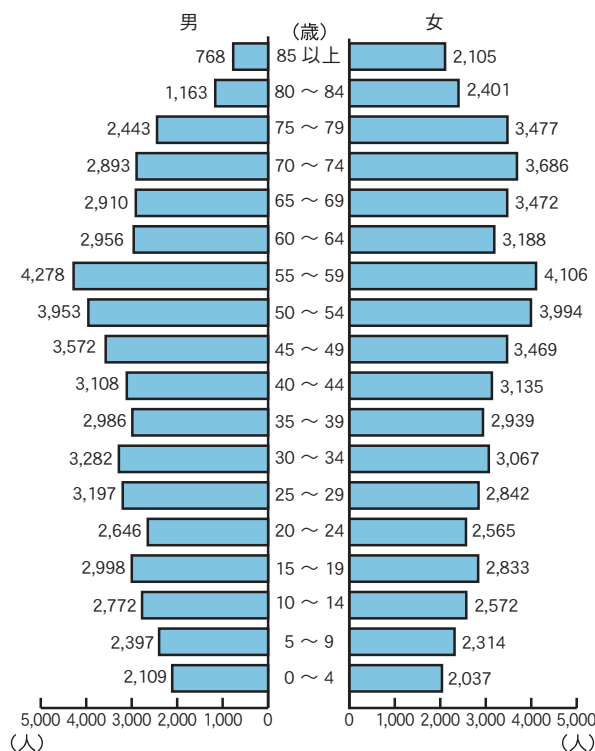
年次	人口			対前回の人口増減		世帯数	1世帯の 平均人員
	総数	男	女	実数（人）	率（％）		
平成 2 年	104,499	50,257	54,242	947	0.9	27,773	3.71
平成 7 年	106,563	51,448	55,115	2,064	2.0	30,274	3.48
平成 12 年	106,016	51,244	54,772	-547	-0.5	31,925	3.29
平成 17 年	104,634	50,431	54,203	-1,382	-1.3	32,958	3.12
平成 22 年	101,207	—	—	-3,427	-3.3	33,442	—

※「1世帯の平均人員」は施設等の世帯を除いた一般世帯をもとに計算される。平成22年は一般世帯数が不明のため算出できない。

※平成22年の数値は速報値のため、確報値とは異なる場合がある。なお、男女別人口の公表は確報値の公表後となる。

資料：国勢調査

●人口ピラミッド



資料：平成17年国勢調査

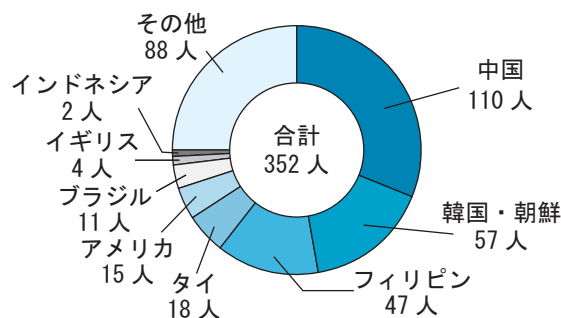
●年齢（3区分）別人口、高齢化率

年次	総数	不詳	年齢（3区分）別人口			高齢化率 （％）
			年少人口	生産年齢人口	老年人口	
昭和60年	103,552	20	21,591	68,534	13,407	12.9
平成 2 年	104,499	23	19,934	68,610	15,932	15.2
平成 7 年	106,563	7	18,224	68,806	19,526	18.3
平成12年	106,016	20	16,266	66,977	22,753	21.5
平成17年	104,634	1	14,201	65,114	25,318	24.2

※年少人口は0～14歳、生産年齢人口は15～64歳、老年人口は65歳以上を示す。

資料：国勢調査

●国籍別外国人人口



資料：平成17年国勢調査

●過去5年間の人口動態

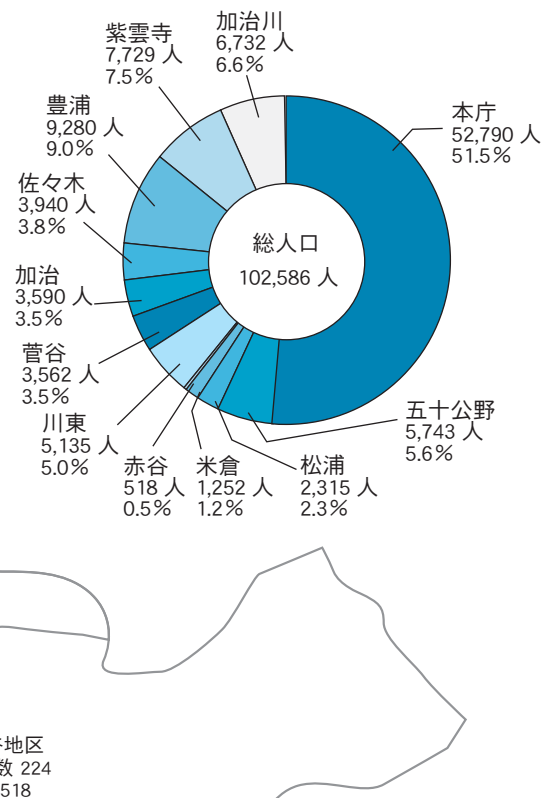
年次	1 年間（10 月 1 日～ 9 月 30 日）の人口動態						備考
	自然動態			社会動態			
	出生数	死亡数	差引	転入者数	転出者数	差引	
平成 18 年	779	1,020	-241	2,862	3,209	-347	
平成 19 年	755	1,024	-269	2,899	3,096	-197	
平成 20 年	778	1,074	-296	2,759	3,042	-283	
平成 21 年	771	1,070	-299	2,633	3,133	-500	
平成 22 年	763	1,102	-339	2,579	2,627	-48	

資料：新潟県人口移動調査

●地区別人口・世帯数（平成 23 年 3 月末現在）



●地区別人口比（平成 23 年 3 月末現在）

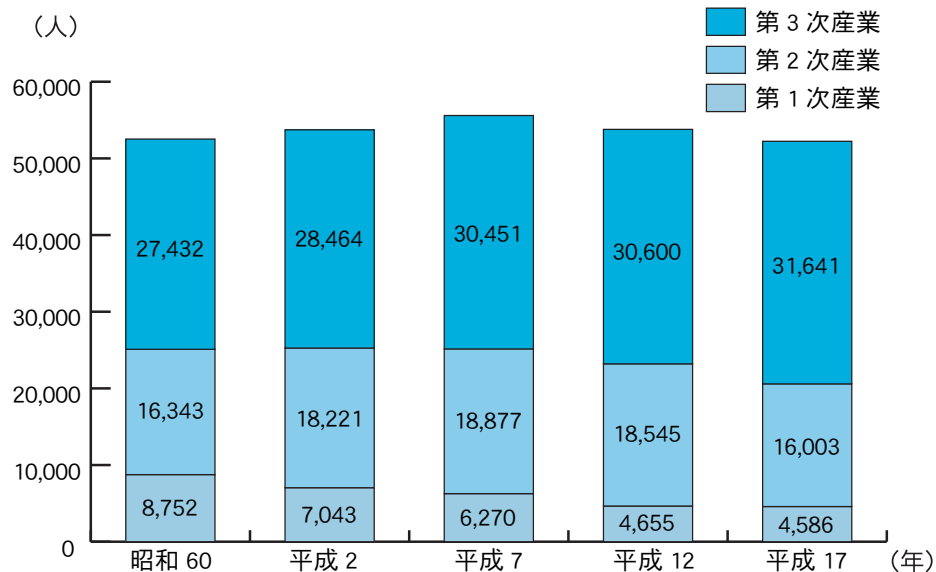


※数値は住民基本台帳人口による。

産業

過去のデータとの比較ができるよう、合併前のデータについても旧豊浦町・紫雲寺町・加治川村分を合算した数値を掲載。

●産業別就業人口の推移



※第 3 次産業には分類不能の人数も含む。

資料：国勢調査

●事業所数・従業者数の推移

年 次	総 数		民営事業所		国、地方公共団体	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
平成 11 年	—	—	5,275	39,412	—	—
平成 13 年	5,491	45,369	5,250	40,042	241	5,327
平成 16 年	—	—	4,965	37,790	—	—
平成 18 年	5,125	44,243	4,872	39,174	253	5,069
平成 21 年	4,990	45,584	4,796	40,235	194	5,349

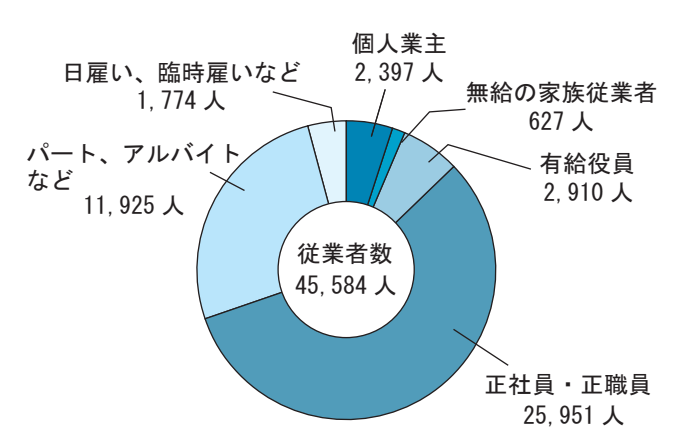
※平成 11 年、16 年の調査は民営事業所のみを対象とした簡易調査。
資料：平成 11 ～ 18 年は事業所・企業統計調査、平成 21 年は経済センサスー基礎調査

●産業別事業所数・従業者数（全事業所）

区 分	事業所数	従業者数
総 数	4,990	45,584
農 業 ・ 林 業	69	901
漁 業	1	1
鉱業、採石業、砂利採取業	1	14
建 設 業	611	4,261
製 造 業	332	8,128
電気・ガス・熱供給・水道業	6	233
情報通信業	17	100
運 輸 業 、 郵 便 業	76	1,637
卸 売 業 、 小 売 業	1,337	8,993
金 融 業 、 保 険 業	75	905
不動産業、物品賃貸業	217	478
学術研究、専門・技術サービス業	122	746
宿泊業、飲食サービス業	610	4,313
生活関連サービス業、娯楽業	603	2,717
教 育 、 学 習 支 援 業	201	2,041
医 療 、 福 祉	316	5,341
複合サービス事業	36	425
サービス業 (他に分類されないもの)	310	2,180
公 務 (他に分類されないもの)	50	2,170

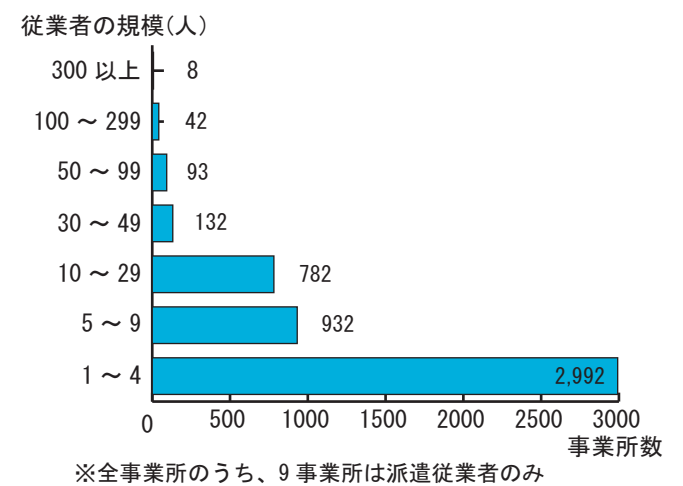
資料：平成 21 年経済センサスー基礎調査

●従業上の地位別従業者数（全事業所）



資料：平成 21 年経済センサスー基礎調査

●従業者の規模別事業所数（全事業所）



資料：平成 21 年経済センサスー基礎調査

商業

過去のデータとの比較ができるよう、合併前のデータについても旧豊浦町・紫雲寺町・加治川村分を合算した数値を掲載。

●年次別事業所数、従業者数、年間商品販売額、売場面積

年次	事業所数			従業者数（人）			年間商品販売額（万円）			売場面積（㎡）
	総 数	卸売業	小売業	総 数	卸売業	小売業	総 数	卸売業	小売業	
平成 9 年	1,680	269	1,411	8,383	2,119	6,264	22,392,820	10,051,404	12,341,416	125,074
平成 11 年	1,673	275	1,398	8,985	2,123	6,862	21,149,513	9,237,788	11,911,725	136,786
平成 14 年	1,550	262	1,288	8,600	1,817	6,783	19,685,023	8,246,816	11,438,207	139,606
平成 16 年	1,494	276	1,218	8,478	2,116	6,362	20,093,363	9,543,080	10,550,283	128,785
平成 19 年	1,395	231	1,164	8,581	1,836	6,745	20,423,600	9,303,100	11,120,500	164,213

※売場面積は小売業のみ。

※平成 11・16 年は簡易調査。

※平成 19 年の年間商品販売額は百万円単位で公表。

資料：商業統計調査

●商業の概況（飲食店を除く）

産業（中）分類		事業所数	従業者数（人）	年間商品販売額（百万円）	売場面積（㎡）
総 数		1,395	8,581	204,236	164,213
卸 売 業	各種商品	—	—	—	
	繊維・衣服等	11	192	8,764	
	飲食料品	64	575	27,127	
	建築材料・鉱物・金属材料等	61	348	21,308	
	機械器具	56	451	18,373	
	その他	39	270	17,460	
	計	231	1,836	93,031	
小 売 業	各種商品	5	475	6,173	19,210
	繊維・衣服・身の回り品	173	628	7,998	23,751
	飲食料品	400	2,424	31,839	39,536
	自動車・自転車	116	693	16,453	4,223
	家具・じゅう器・家庭用機械器具	95	325	7,157	16,929
	その他	375	2,200	41,585	60,564
	計	1,164	6,745	111,205	164,213

※「—」は数値が 0 または該当数字がないもの。

※「自動車・自転車」の「売場面積」は自転車のみ。

※年間商品販売額は 10 万円以下を四捨五入。

資料：平成 19 年商業統計調査

市民経済

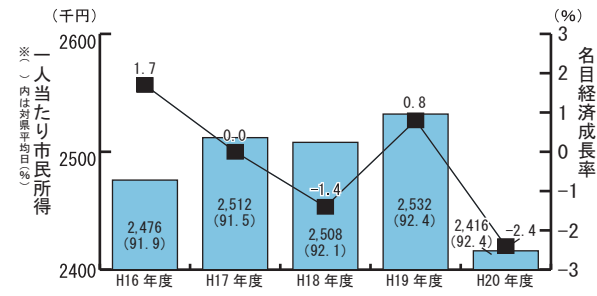
過去のデータとの比較ができるよう、合併前のデータについても旧豊浦町・紫雲寺町・加治川村分を合算した数値を掲載。

●市内総生産額・産業別生産額

年度	総生産額（百万円）	第 1 次産業（百万円）	第 2 次産業（百万円）	第 3 次産業（百万円）
平成 16 年度	326,027	15,850	91,328	228,247
平成 17 年度	326,130	16,338	89,463	228,858
平成 18 年度	321,687	15,842	82,169	231,152
平成 19 年度	324,270	14,496	84,874	231,979
平成 20 年度	316,577	14,254	79,543	229,198

資料：平成 22 年版県市町村民経済計算

●一人当たり市民所得、名目経済成長率



資料：平成 22 年版県市町村民経済計算

工業

過去のデータとの比較ができるよう、合併前のデータについても旧豊浦町・紫雲寺町・加治川村分を合算した数値を掲載。

●事業所数、従業者数、製造品出荷額等

年次	事業所数	従業者数 (人)	現金給与 総額 (万円)	原材料 使用額等 (万円)	製造品出荷額等 (万円)				付加価値 額 (万円)
					計	製造品出荷額	加工賃収入額 等	その他収入 額	
平成 12 年	395	8,800	2,717,420	9,081,220	17,324,770	16,085,113	1,239,657	—	6,944,206
平成 13 年	402	8,801	2,630,371	9,803,854	17,923,386	16,799,542	1,123,844	—	6,919,886
平成 15 年	362	7,940	2,446,007	9,484,175	16,489,842	15,568,343	921,499	—	5,458,559
平成 17 年	331	7,450	2,417,486	9,278,881	16,140,381	15,200,039	940,342	—	5,871,650
平成 20 年	280	7,218	2,363,102	9,605,488	17,038,077	15,825,839	829,343	382,895	6,413,304

※平成 14・16・18・19 年は従業者 4 人以上の事業所のみの調査のため掲載しない。

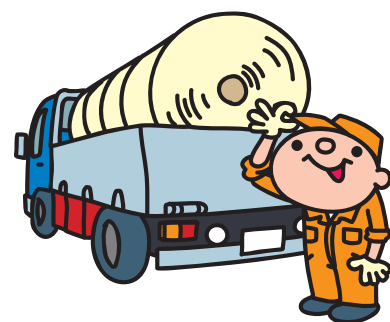
※その他収入額については、平成 18 年以前は調査していない。

資料：工業統計調査

●工業の概況

産業中分類	事業所数	従事者数 (人)	製造品出荷 額等 (万円)	付加価値額 (万円)
食料品	67	2,639	5,164,993	1,903,026
飲料・たばこ・飼料	4	212	719,107	346,184
織 維	54	657	306,428	202,103
木材・木製品	7	32	38,968	16,976
家具・装備品	29	96	76,734	32,304
パルプ・紙	6	84	265,463	62,007
印 刷	17	362	469,097	193,299
化 学	1	137	X	X
石油・石炭製品	—	—	—	—
プラスチック製品	6	106	X	X
ゴム製品	—	—	—	—
皮革製品	1	9	X	X
窯業・土石製品	17	213	381,432	184,002
鉄 鋼	2	92	X	X
非鉄金属	1	23	X	X
金属製品	20	325	251,419	152,652
はん用機械器具	3	168	535,520	228,369
生産用機械器具	16	304	758,806	414,431
業務用機械器具	1	51	X	X
電子部品・デバイス	6	1,211	6,221,747	2,167,174
電気機械器具	5	89	X	X
情報通信機械器具	4	210	117,327	53,499
輸送用機械器具	1	158	X	X
その他	12	40	26,228	15,300

資料：平成 20 年工業統計調査



農業

過去のデータとの比較ができるよう、合併前のデータについても旧豊浦町・紫雲寺町・加治川村分を合算した数値を掲載。

●経営耕地面積規模別農業経営体数（販売農家のみ）

年次	総数	経営耕地面積規模別経営体数						
		0.3ha 未満	0.3 ～ 1.0	1.0 ～ 2.0	2.0 ～ 3.0	3.0 ～ 5.0	5.0 ～ 10.0	10.0 以上
平成 12 年	4,678	3	1,111	1,740	995	582	209	38
平成 17 年	4,041	5	894	1,432	876	524	248	62
平成 22 年	3,179	15	635	1,039	659	479	271	81

※販売農家とは、経営耕地面積が 30a 以上、または農産物販売額が 50 万円以上の農家を表す。

資料：農林業センサス

●農産物販売金額規模別農業経営体数（販売農家のみ）

年次	総数	年間農産物販売金額規模別経営体数								
		販売なし	50 万円 未満	50 ～ 100 万円	100 ～ 300 万円	300 ～ 500 万円	500 ～ 700 万円	700 ～ 1000 万円	1000 ～ 3000 万円	3000 万円 以上
平成 12 年	4,678	43	498	786	2,303	556	176	117	159	40
平成 17 年	4,041	87	383	622	1,885	561	156	138	174	35
平成 22 年	3,179	53	375	545	1,431	337	134	110	159	35

※販売農家とは、経営耕地面積が 30a 以上、または農産物販売額が 50 万円以上の農家を表す。

資料：農林業センサス

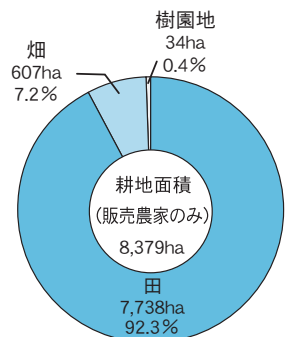
●専業・兼業別農家数（販売農家のみ）

年次	総数	専業農家数 (戸)	兼業農家数(戸)		
			計	第1種兼業	第2種兼業
平成 12 年	4,678	321	4,357	720	3,637
平成 17 年	4,041	408	3,633	628	3,005
平成 22 年	3,179	452	2,727	534	2,193

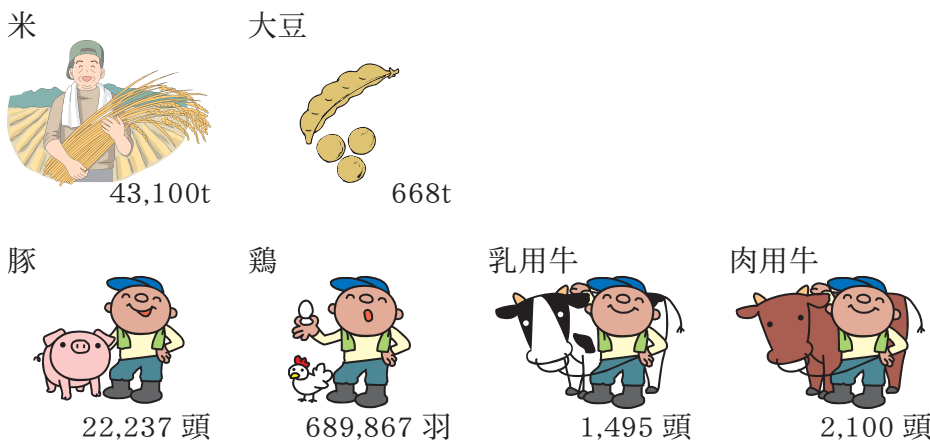
※販売農家とは、経営耕地面積が 30a 以上、または農産物販売額が 50 万円以上の農家を表す。

資料：農林業センサス

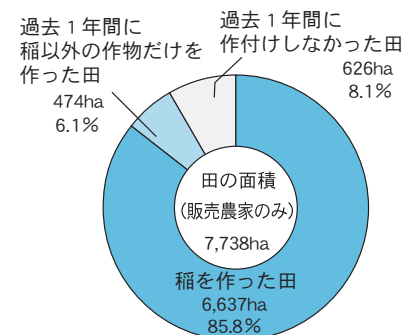
●耕地・田の面積内訳



●主な農畜産物収穫量及び頭羽数



資料：平成 21 ～ 22 年新潟農林水産統計年報及び
平成 23 年家畜頭羽数調査集計表



資料：2010 年世界農林業センサス

■保健・福祉（資料：保健衛生の動向）

●死因別死亡者数

死 因	平成 22 年		平成 21 年	
	死亡者数(人)	割 合(%)	死亡者数(人)	割 合(%)
悪性新生物	342	30.0	323	31.0
脳血管疾患	211	18.5	175	16.8
心疾患	144	12.6	132	12.7
その他	444	38.9	414	39.5
計	1,141	100.0	1,044	100.0

●平成 22 年度各種検診受診状況

検診区分	結核検診	肺がん 検 診	胃がん 検 診	子宮頸がん 検 診	乳がん 検 診	大腸がん 検 診	基 本 健 診
対 象(人)	16,235	35,425	36,994	17,194	13,064	40,108	30,180
受 診 者(人)	8,000	11,871	4,993	3,122	3,128	5,862	8,223
受 診 率(%)	49.3	33.5	13.5	18.2	23.9	14.6	27.2
前年度受診率(%)	49.6	40.9	14.6	17.2	24.7	15.2	28.7

●平成 22 年度年齢別う歯り患状況

	幼児		幼稚園・ 保育園児	小学生	中学生
	1 歳 6 か月	3 歳	3 ～ 5 歳		
う歯り患率	2.5	14.1	32.5	11.5	31.3
一人平均 う歯率(本)	0.07	0.53	1.38	0.22	0.88

●医療機関設置状況
(平成23年4月現在)

	病院・医院数
病院	7
診療所	80
(小計)	87
歯科	46
総計	133

●平成 22 年度国保助成人間ドック受診者

	40 ～ 44 歳	45 ～ 49 歳	50 ～ 54 歳	55 ～ 59 歳	60 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	計
対象 (人)	1,113	1,194	1,476	2,586	4,073	4,497	4,572	19,511
受診者 (人)	77	143	213	379	1,022	1,127	817	3,778
受診率 (%)	6.9	12.0	14.4	14.7	25.1	25.1	17.9	19.4

■保健・福祉

●65歳以上(第1号被保険者)要介護(要支援)認定者数

	認定者数 (人)
要支援 1	956
要支援 2	514
経過的要介護	0
要介護 1	888
要介護 2	540
要介護 3	505
要介護 4	617
要介護 5	485
計	4,505

※ 65 歳以上の人口は 26,332 人。
(平成 23 年 3 月 31 日現在)

(平成 22 年度)

●居宅介護(支援)サービス受給者数

	利用人数 (人)	1 か月の平均 利用人数(人)
要支援 1	6,338	528
要支援 2	4,756	396
経過的要介護	0	0
要介護 1	6,900	575
要介護 2	4,246	354
要介護 3	3,727	311
要介護 4	3,087	257
要介護 5	1,737	145
計	30,791	2,566

(平成 22 年度)

●施設介護サービス受給者数

	受給者数 (人)	1 か月の平均 受給者数(人)
介護老人 福祉施設	6,363	530
介護老人 保健施設	3,295	275
介護療養型 医療施設	1,843	154
計	11,501	958

(平成 22 年度)

●国民健康保険状況

被保険者数	26,904 人
1 人当たり 保 険 税	78,096 円
1 人当たり 受 診 件 数	16 件
1 人 当 たり 医療費(費用額)	290,366 円

(平成 22 年度)

■教育

●学校の状況

学校の種類	学校数	児童・生徒数 (人)	学級数	1学級あたりの 児童・生徒数 (人)	教員数 (人)	教員1人あたりの児童・生徒数(人)
幼稚園	8	761	45	17	85	9
小学校	24	5,201 (66)	246	21	389	13
中学校	10	2,793 (29)	99	28	222	13
高等学校 (全日制)	6	4,569	—	—	—	—
高等学校 (定時制)	1	134	—	—	—	—

※児童・生徒数の()内の数値は、東日本大震災による避難者数

※教員数は平成 22 年 5 月 1 日現在の学校基本調査に基づく学校現場の教員の実数とした。

※児童・生徒数及び学級数には特別支援学級の数値を含み、1 学級あたりの児童・生徒数及び教員 1 人あたりの児童・生徒数には特別支援学級の数値は含まない。

※幼稚園及び高等学校は、平成 22 年度学校基本調査の数値である。

都市整備

●市道幅員別・路面種類別実延長、舗装率(単位：m)

区分\幅員	1.5m 未満	1.5～2.5m	2.5～4.5m	4.5～6.5m	6.5m 以上	合 計	構成率(%)
コンクリート系	124.8	10,668.1	107,939.2	22,100.2	2,835.9	143,668.2	13.12
高級アスファルト系	—	—	299.8	3,528.2	16,989.9	20,817.9	1.90
簡易アスファルト系	5.0	3,416.1	152,456.8	453,879.5	185,087.9	794,845.3	72.62
未 舗 装	1,972.2	15,695.7	77,835.0	28,457.3	3,426.4	127,386.6	11.64
橋 梁	10.1	238.8	3502.4	2,948.5	1,161.8	7,861.6	0.72
計	2,112.1	30,018.7	342,033.2	510,913.7	209,501.9	1,094,579.6	100.00
舗 装 率 (%)	6.62	47.71	77.24	94.43	98.36	88.36	

(平成 23 年 3 月 31 日現在)

●市道幹線別整備状況

路面\道路種別	1 級	2 級	その他の路線	小 計	自転車・歩行者道	合 計
実 延 長 (m)	113,590.6	113,188.4	851,474.6	1,078,253.6	16,326.0	1,094,579.6
路 線 数	65	90	2,621	2,776	32	2,808
舗 装 済 (m)	113,586.6	109,121.8	728,114.6	950,823.0	16,285.2	967,108.2
舗 装 率 (%)	100.00	96.41	85.51	88.18	99.75	88.35

(平成 23 年 3 月 31 日現在)

●平成 22 年度道路除雪状況

	市 道	消雪除雪	総 計
延長(km)	694.8	96.1	790.9
路 線 数	2,308	294	2,602

(平成 23 年 3 月 31 日現在)

●平成 22 年度歩道除雪状況

	市 道	県歩道除雪 委託路線	総 計
延長(km)	79.3	15.2	94.5
路 線 数	148	14	162

(平成 23 年 3 月 31 日現在)

除雪車総数	234 台
委 託	92 台
リ ー ス	116 台
市 有 車	26 台

(平成 23 年 3 月 31 日現在)

財 政

●平成 23 年度一般会計予算・平成 21 年度一般会計決算

歳 入	平成 23 年度一般会計予算		平成 21 年度一般会計決算	
	予算額 (千円)	構成比 (%)	決算額 (千円)	構成比 (%)
市税	11,300,672	27.3	11,488,574	25.9
地方譲与税	399,000	1.0	436,727	1.0
利子割交付金	29,000	0.1	47,331	0.1
配当割交付金	12,000	0.0	13,046	0.0
株式等譲渡所得割交付金	2,800	0.0	5,459	0.0
地方消費税交付金	973,000	2.3	963,034	2.2
ゴルフ場利用税交付金	78,000	0.2	85,799	0.2
自動車取得税交付金	93,000	0.2	112,355	0.3
国有提供施設等所在市町村助成交付金	5,800	0.0	5,883	0.0
地方特例交付金	146,000	0.4	142,477	0.3
地方交付税	11,770,000	28.4	11,566,718	26.1
交通安全対策特別交付金	21,000	0.1	21,907	0.1
電源立地促進対策交付金	9,100	0.0	9,100	0.0
石油貯蔵施設立地対策交付金	7,229	0.0	7,229	0.0
分担金及び負担金	599,218	1.4	547,565	1.2
使用料及び手数料	618,408	1.5	571,228	1.3
国庫支出金	3,933,719	9.5	5,903,673	13.3
県支出金	2,362,161	5.7	2,367,605	5.3
財産収入	137,391	0.3	102,938	0.2
寄附金	1	0.0	58,696	0.1
繰入金	648,641	1.6	2,129,159	4.8
繰越金	300,000	0.7	1,172,977	2.7
諸収入	2,344,386	5.7	2,059,013	4.6
市債	5,639,474	13.6	4,588,387	10.3
歳入合計	41,430,000	100.0	44,406,880	100.0

歳出：目的別	平成 23 年度一般会計予算		平成 21 年度一般会計決算	
	予算額 (千円)	構成比 (%)	決算額 (千円)	構成比 (%)
議会費	374,743	0.9	290,007	0.7
総務費	5,078,886	12.3	8,388,253	19.6
民生費	11,860,313	28.6	10,055,676	23.5
衛生費	3,703,661	8.9	3,362,070	7.9
労働費	207,985	0.5	246,360	0.6
農林水産業費	1,704,077	4.1	1,765,191	4.1
商工費	2,431,134	5.9	2,567,554	6.0
土木費	4,065,091	9.8	4,866,588	11.4
消防費	1,063,461	2.6	1,168,985	2.7
教育費	5,258,478	12.7	5,157,543	11.9
公債費	5,632,171	13.6	4,957,565	11.6
予備費	50,000	0.1	0	0.0
歳出合計	41,430,000	100.0	42,825,792	100.0

歳出：性質別	平成 23 年度一般会計予算		平成 21 年度一般会計決算	
	予算額 (千円)	構成比 (%)	決算額 (千円)	構成比 (%)
人件費	6,852,264	16.6	7,442,081	17.4
物件費	5,760,880	13.9	5,091,367	11.9
維持補修費	742,133	1.8	888,850	2.1
扶助費	6,123,741	14.8	4,449,744	10.4
補助費等	4,115,905	9.9	6,261,947	14.6
普通建設事業費	5,716,970	13.8	6,198,978	14.5
公債費	5,729,671	13.8	5,057,968	11.8
積立金	5,665	0.0	1,768,416	4.1
出資金貸付金	1,862,872	4.5	1,728,411	4.0
繰出金	4,469,899	10.8	3,938,030	9.2
予備費	50,000	0.1	0	0.0
歳出合計	41,430,000	100.0	42,825,792	100.0

●平成 23 年度会計別予算

年 度			23年度予算額 (千円)	22年度予算額 (千円)
会計区分				
一 般 会 計			41,430,000	39,080,000
特 別 会 計	土地取得事業		119,204	41,244
	国民健康保険事業	事業勘定	10,008,000	9,867,000
		施設勘定	65,900	62,000
	介護保険事業		8,226,000	7,459,000
	後期高齢者医療		896,000	886,000
	簡易水道事業		356,400	273,000
	農業集落排水事業		640,000	1,295,000
	下水道事業		4,824,000	4,485,000
	宅地造成事業		6,760	11,197
	西部工業団地造成事業		2,885	3,000
	コミュニティバス事業		84,200	82,300
	藤塚浜財産区		11,000	10,500
計		25,240,349	24,475,241	
水道事業会計	収益的	収入	(1,970,627)	(1,988,825)
		支出	1,887,012	1,862,414
	資本的	収入	(565,616)	(704,459)
		支出	1,537,221	1,620,035
合 計			70,094,582	67,037,690

●平成 21 年度会計別決算

会 計 区 分			歳入（千円）	歳出（千円）
一 般 会 計			44,406,880	42,825,792
特 別 会 計	土地取得事業		83,959	83,959
	公共用地先行取得事業		0	0
	国民健康保険事業	事業勘定	10,157,563	9,747,348
		施設勘定	58,001	58,001
	老人保健		21,263	15,602
	介護保険事業		6,975,409	6,835,814
	後期高齢者医療		843,476	840,404
	簡易水道事業		277,810	277,810
	農業集落排水事業		1,361,086	1,357,823
	下水道事業		5,059,615	5,055,518
	宅地造成事業		104,812	104,811
	西部工業団地造成事業		86,151	260,129
	コミュニティバス事業		69,965	69,965
	藤塚浜財産区		8,210	6,970
	計		25,107,320	24,714,154
合 計			69,514,200	67,539,946

公 園

●都市公園

名 称	既 開 設 面積(ha)	種 別	名 称	既 開 設 面積(ha)	種 別
東公園	0.40	街	五菱公園	0.30	街
御幸公園	0.12	"	あやめ公園	0.26	"
住吉公園	0.10	"	新栄町おくやま公園	0.23	"
舟入公園	0.16	"	新栄町とみつか公園	0.26	"
東新公園	0.10	"	豊町 1 号公園	0.21	"
中曽根公園	0.26	"	豊町 2 号公園	0.32	"
西園公園	0.10	"	豊町 3 号公園	0.33	"
東塚ノ目公園	0.14	"	豊町 4 号公園	0.26	"
新富公園	0.20	"	豊町 5 号公園	0.21	"
ふるまち公園	0.10	"	豊町 6 号公園	0.13	"
とよだ公園	0.22	"	五十公野児童公園	0.43	"
こうぬま公園	0.16	"	東新さくら公園	0.12	"
すわのき公園	0.10	"	新栄町やづめ公園	0.46	"
もとみ公園	0.12	"	弓越公園	0.16	"
かたた公園	0.20	"	萱中公園	0.15	"
みずのて公園	0.20	"	黒松公園	0.26	"
いしぼとけ公園	0.10	"	リリオやすらぎ公園	0.68	"
みちした公園	0.16	"	御幸なかよし公園	0.15	"
どのぐち公園	0.12	"	太平潟公園	0.13	"
ひのつめ公園	0.12	"	外ヶ輪公園	1.85	近
みょうじゅん公園	0.14	"	南公園	1.40	"
てんのはら公園	0.10	"	西公園	1.24	"
まつのき 1 号公園	0.19	"	新発田駅前公園	1.30	"
まつのき 2 号公園	0.11	"	瑳玖良公園	1.19	"
すわのき 2 号公園	0.11	"	新発田城址公園	3.63	地
みやうら公園	0.19	"	真木山中央公園	6.20	"
やなぎだ公園	0.16	"	清潟公園	9.29	"
つかのめ公園	0.23	"	新発田中央公園	9.70	総
とみつか公園	0.17	"	五十公野公園	89.30	"
すみよし 2 号公園	0.14	"	奉先堂公園	0.90	歴
すぎわら公園	0.08	"	61 か所	135.85	

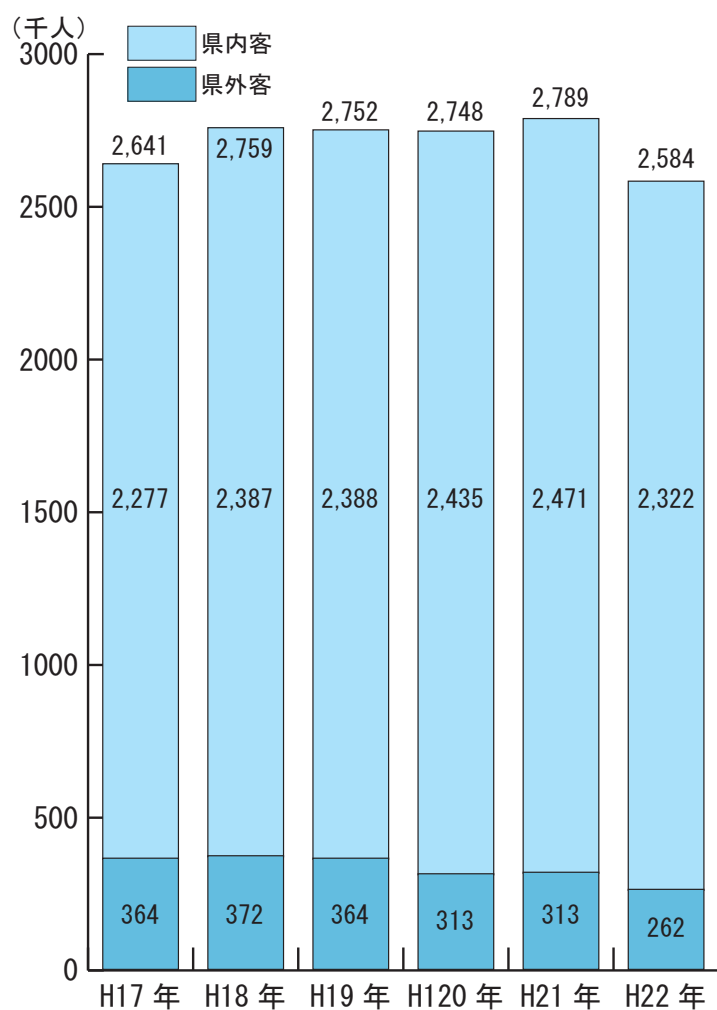
※供用開始しているもののみ。
種別 街:街区公園 近:近隣公園 地:地区公園
総:総合公園 歴:歴史公園

●その他の公園

名 称	既開設面積 (ha)
内の倉ダム湖畔公園	24.79
加治川治水ダム公園	1.10
滝谷森林公園	9.80
月岡カリオンパーク	12.40
大天城公園	6.80
県立紫雲寺記念公園	82.40
加治川治水記念公園	0.96
桜公園	5.20

観光

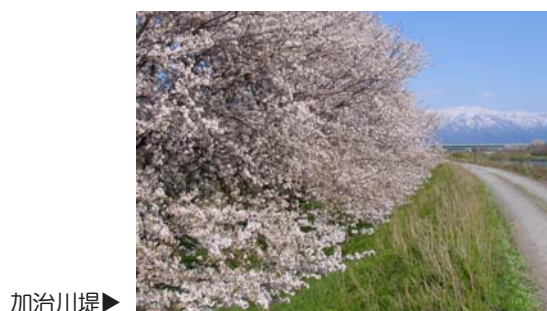
●観光客入込数の推移



※平成 17 年度の数値が増加しているのは、旧紫雲寺町、旧加治川村との合併により、両地域の観光客の数が加わったため。



▲藤塚浜海水浴場



加治川堤▶



◀月岡温泉足湯

●平成 22 年度目的別入込数

観光客 目的	県内客 (千人)	県外客 (千人)	計 (千人)	前年計 (千人)	前年度 比(%)
温泉	824	180	1,004	1,016	98.8
自然環境	222	0	222	218	101.8
名所・旧跡	106	40	146	157	93.0
文化施設	195	0	195	223	87.4
産業観光	9	25	34	34	100.0
まつりイベント	394	0	394	434	90.8
スキー	41	0	41	41	100.0
登山・ハイキング・キャンプ	74	0	74	77	96.1
その他	457	17	474	589	80.5
計	2,322	262	2,584	2,789	92.6

●主な年中行事

春 Spring

- ・新発田の春まつり(4月上旬～中旬)
- ・加治川桜まつり(4月上旬～中旬)
- ・大峰山山桜まつり(4月下旬)
- ・月岡温泉 菜の花桜まつり(4月上旬～中旬)
- ・二王子岳山開き(5月最終日曜日)



夏 Summer

- ・藤塚浜海水浴場海開き(6月第3または第4金曜日)
- ・しばたあやめまつり(6月中旬～下旬)
- ・月岡温泉 夏まつり(8月上旬)
- ・花市(8月11日・12日)
- ・城下町新発田まつり(8月中)



秋 Autumn

- ・新発田豊年秋まつり(9月25日～27日)
- ・ふるさとしばた「食」と「職」のおまつり(10月上旬)
- ・全国花嫁人形合唱コンクール(10月下旬)
- ・全国観光みやげ品展示即売会(11月上旬)
- ・城下町新発田大菊花祭(10月末～11月中旬)



冬 Winter

- ・義士祭(12月14日)
- ・城下町しばた全国雑煮合戦(1月上旬)
- ・雪の越後の花嫁衣裳展(2月上旬～3月下旬)
- ・赤谷どんづきまつり(2月第3土曜日)
- ・月岡温泉 どんど祭り(2月第3日曜日)



観 光

●市の特産品

和菓子

新発田では数々の銘菓が作られています。特に茶道が盛んであったことから、和菓子作りが広まりました。



酒

米どころ新潟の広い平野と、飯豊山系から流れる清らかで豊かな水がある新発田には、4つの地酒の蔵元があります。

越後杜氏の技で醸し出された酒には、新発田の風土が香ります。



民芸品

新発田まつりにゆかりの深い金魚台輪や、藍染などのさまざまな品が作られています。



保存樹木

指定年月日	本数	指定概要
昭和 51 年 10 月 9 日	11 本	指定番号 1～15 号(松 2、杉 1、シイ 1、カシ 1、ホウノ木 1、イチヨウ 1、モミ 1、桜 1、ケヤキ 1、モミジ 1)
55 年 5 月 30 日	8 本	指定番号 17～20 号(松 1、ヒサカキ 1、モミ 1、杉 3、ブナ 1、桜 1)
58 年 12 月 6 日	16 本	指定番号 21～24 号(イチヨウ 1、杉 15)
60 年 11 月 1 日	1 本	指定番号 26 号(シナ 1)
平成 5 年 5 月 20 日	1 本	指定番号 29 号(ツツジ 1)
6 年 5 月 30 日	1 本	指定番号 30 号(椿 1)
19 年 4 月 1 日	7 本	指定番号 31 号(杉 5、松 2)
計	45 本	松 5、杉 24、イチヨウ 2、モミ 2、桜 2、シイ・カシ・ホウノ木・ブナ・ケヤキ・モミジ・シナ・ヒサカキ・ツツジ・椿 各 1



指定文化財一覧

指定区分	種別	名称	所有者(管理者)	備考
国指定	重要文化財・建造物	新発田城表門、旧二の丸隅櫓 2 棟(附 表門板札、隅櫓棟札)	文部科学省 (新発田市)	表門は享保 17 年(1732 年)、隅櫓は寛文 8 年 (1668 年)
		旧新発田藩足輕長屋 1 棟	(財) 北方文化博物館	天保 13 年 (1842 年)
	重要無形文化財・工芸技術	日本刀	天田誠一	刀匠名 天田昭次 ^{あまた あきつぐ}
	記念物・史跡	奥山荘城館遺跡金山城跡 4 遺跡	片野正二他 50 名、新発田市	平安時代～室町時代
	記念物・名勝	旧新発田藩下屋敷(清水谷御殿)庭園および五十公野御茶屋庭園	(財) 北方文化博物館、新発田市、豊田神社	下屋敷は寛文 6 年(1666 年)、庭園は文化 11 年(1814 年)
	天然記念物	椽平サクラ樹林 1000 本以上	農林水産省	
	特別天然記念物	カモシカ		
県指定	有形文化財・建造物	市島家住宅 12 棟	市教育委員会	明治初期
	有形文化財・彫刻	木造薬師如来立像 1 軀	西名柄 竜蔵寺	鎌倉前期
	有形文化財・古文書	市島家文書 16,528 点	市教育委員会	江戸期
		正保越後国絵図(附 古絵図)	市立図書館	元禄年間
	有形文化財・考古資料	大沢経塚出土品 一括	大沢地区(市教育委員会)	平安末期
		鉦鼓 1 口	円山重成	正和元年(1312 年)
		ヒト形土器、壺形土器(村尻遺跡第 12 号土坑出土弥生土器)	市教育委員会	弥生中期
	有形文化財・歴史資料	旧新発田町上水道敷設関係資料一括 48 点	新発田市	明治末期～昭和中期
	無形民俗文化財・風俗習慣	ショウキ祭り(浦の正貴祭り)	力行講社講中	明治後期
市指定	天然記念物	貝屋のお葉付イチヨウ樹 2 本	瀧澤正夫	
	県選定保存技術	新発田茅葺職人	中村幸一他 4 名	
	有形文化財・建造物	宝光寺山門 1 棟(附 棟札、山門絵図)	諏訪町 宝光寺	弘化 2 年(1845 年)
		旧新発田藩石黒家住宅 1 棟	(財) 北方文化博物館	江戸後期
	有形文化財・絵画	新発田藩歴代藩主肖像画 13 幅	諏訪町 宝光寺 中央町 託明寺	江戸期
		陣立図屏風 1 双	市立図書館	
	有形文化財・彫刻	木造地藏菩薩立像 1 軀	諏訪町 宝光寺	鎌倉期
		木造阿弥陀如来立像 1 軀		
		木造十一面観音坐像 1 軀		
	有形文化財・工芸品	銅製孔雀文髹 1 面	岡田 法音寺	鎌倉期
	有形文化財・古文書	新発田藩御記録 25 冊	市立図書館	江戸期
		聿修碑 1 基	上赤谷地区	宝永 7 年(1710 年)
		竹前家文書	竹前茂樹	江戸時代中期
		神田家文書	神田英央	江戸時代中期・後期
		宮川家文書	宮川 正	
		伊藤家文書	伊藤喜行	
		新発田藩江戸上屋敷文書 418 点	市立図書館	江戸時代初期～末期
	有形文化財・考古資料	板山中野遺跡出土品 5 個	市教育委員会	縄文後期
		蔵光十二林遺跡出土品 3 個	渋谷吉和	
		村尻遺跡弥生時代出土品 11 個	市教育委員会	弥生中期
		法音寺大日堂五輪塔 1 基	岡田 法音寺	鎌倉末期
		蛭取橋遺跡出土古墳時代木製品 7 点	市教育委員会	古墳時代
		宝積寺館跡出土墨書板碑 1 点	市教育委員会	室町時代～戦国時代(16 世紀半ころ)
	有形文化財・歴史資料	新発田藩政資料 1,928 点	市立図書館	江戸期
		菅谷寺算額 1 面	菅谷 菅谷寺	享和元年(1801 年)
		白勢検校遺品 5 点	諏訪町 白勢 健	江戸後期
		新発田藩学資料 3,252 点	市立図書館、豊田神社	江戸期
		丹羽伯弘資料 214 点	市立図書館	江戸後期
		藤戸神社算額 1 面	東宮内 藤戸神社	明治 33 年(1900 年)
		上館八幡宮算額 1 面	上館 八幡宮	文政 12 年(1829 年)
		丸田正通和算資料 115 点	市立図書館	江戸後期
		新発田藩版の版木 1,192 点	宝光寺、市立図書館	江戸期

指定 区分	種別	名称	所有者(管理者)	備考
市 指 定	有形文化財・歴史資料	奉先堂扁額 1 面	豊田神社	江戸期
		新発田藩主溝口家花押印・印章及び丹羽長重印章 30 顆	豊田神社	江戸期
	民俗文化財・有形民俗文化財	しばた台輪(上町)1 基、額面纏 1 点、纏 1 点、幣束 1 点	上町町内会	江戸期
		しばた台輪(下町)1 基、額面纏 1 点、纏 1 点	下町町内会	
		しばた台輪(四ノ町)1 基、額面纏 1 点	四ノ町町内会	
		しばた台輪(三ノ町)1 基、額面纏 1 点、纏 1 点	三ノ町町内会	江戸期
		しばた台輪(両町)1 基、額面纏 1 点	両町町内会	
		しばた台輪(泉町)1 基、額面纏 1 点	泉町台輪保存会	明治期
		職人町額面纏 1 点	職人町町内会	江戸期
	民俗文化財・無形民俗文化財	職人町獅子舞	職人町獅子保存会	享和 17 年 (1732 年)
		稲荷岡神楽	稲荷岡神楽保存会	
		五ヶ字神楽	五ヶ字神楽連	
		下小中山獅子舞	下小中山獅子組	
	記念物・史跡	旧会津街道一里塚 1 基	市教育委員会	江戸期
		新発田城跡 1 構	財務省 (新発田市)	
		新発田藩主溝口家墓所	溝口隆雄 (宝光寺)	江戸初期～末期
		溝口勝政墓 1 基	溝口美代子 (託明寺)	安土桃山期
	天然記念物	滝沢のミズバショウ群落	滝沢地区	

国登録有形文化財一覧

種別	名称	所有者(管理者)	備考
建造物	石崎家住宅(石泉荘)離れ屋敷	長谷川一豊	明治期
	石崎家住宅(石泉荘)茶室		

市内施設

●市の主要行政施設（広域行政含む）

施設名	所在地	電話番号	備考	施設名	所在地	電話番号	備考
新発田市庁舎	中央町4-10-4	(代) 22-3101	FAX 22-3110	選挙管理委員会事務局	中央町 4-8-11	22-9621	FAX 26-8577
新発田市豊浦支所	乙次 281-2	22-6776 22-6777	FAX 22-4256	監査委員事務局・公平委員会・固定資産評価審査委員会		(代) 22-3101	市役所別館
教育総務課		22-9531	新発田市豊浦庁舎内 FAX 26-3755、 食育推進課は FAX 22-4256	産業企画室			
学校教育課		22-9532		商工振興課			
食育推進課		22-9535		観光振興課			
教育センター		22-9533		水道局庁舎	下内竹 747	(代) 23-1171	
生涯学習課		22-9534		新発田地域広域事務組合	中央町 5-4-7	(代) 26-1501	
文化行政室		稲荷岡 2361	41-3112	FAX 41-3452	新発田地域広域消防本部	22-1119	
新発田市紫雲寺支所	藤塚浜 1611-1	41-2062		新発田消防署	新栄町 1-8-31		22-3701
新発田市加治川支所	住田 510	33-3102 33-3103	FAX 33-3930	地域交流センター	中央町 3-13-3	22-1254	FAX 22-1264
農林水産課		33-3108	新発田市加治川庁舎内	有機の里交流センター	米倉 2306-1	28-5017	
農村整備課		33-3118		隣保館	住吉町 2-3-28	26-5984	
農業委員会事務局		33-3119			サン・ワークしばた	五十公野4475-3	22-8741
地域整備部庁舎	中央町 5-2-13	(代) 22-3101	FAX 26-3559				
財産管理課	中央町 4-8-11		市役所別館				
契約検査課							

施設名	所在地	電話番号	備考	施設名	所在地	電話番号	備考
住吉コミュニティセンター	住吉町 5-4-25	26-7060		宮古木コミュニティセンター	宮古木 304-2	25-2833	
五十公野コミュニティセンター	五十公野 4930-1	26-8139	旧ふるさと会館	松浦農村環境改善センター	法正橋 676	26-3392	
佐々木コミュニティセンター	則清 956-1	27-6627		米倉農村環境改善センター	米倉 1419	28-5204	
御幸町ふれあいコミュニティセンター	御幸町 3-11-9	26-5276		農村婦人の家	滝谷 5780-1	28-2642	
豊町ふれあいコミュニティセンター	豊町 4-8-29	22-8586		新発田市農業研修センター	下羽津 1908	25-2002	
猿橋コミュニティセンター	住吉町 1-7-17	20-5361		米倉有機資源センター	米倉 619	28-5121	
菅谷コミュニティセンター	菅谷 3350	29-2002		板山有機資源センター	板山 3138-2	25-3459	
加治川コミュニティセンター	下小中山 1107	33-2130		加治川有機資源センター	金塚仮 163-3	33-3063	
				板山放牧場	板山 3138-2	—	
				広域交流施設「虹の里交流館」	藤掛 639-1	問い合わせは新発田地域広域事務組合（26-1501）	

●スポーツ施設

施設名	所在地	電話番号	備考	施設名	所在地	電話番号	備考
カルチャーセンター	本町 4-16-83	23-3050	FAX 23-3179	猿橋中学校ナイター照明施設	西園町 2-1235	問い合わせは生涯学習課施設管理係（23-3050）	
中央公園テニスコート	〃	問い合わせはカルチャーセンター（23-3050）		高齢者レクリエーションセンター	五十公野 4967-2	問い合わせは金蘭荘（24-7223）	
中央公園人工芝グラウンド	〃	〃		大島体育館	大中島 37	問い合わせは紫雲寺地区公民館（41-2291）	
市民プール	岡田 1507	23-6596	開設期間は6月下旬～9月15日	紫雲寺テニスコート	真野原外 3531-1	〃	
弓道場	小舟町 2-3-26	問い合わせは生涯学習課施設管理係（23-3050）		紫雲寺プール	真野原外 3534	〃	
五十公野公園陸上競技場（グリーンスタジアムしばた）	五十公野 5724	22-5244	FAX 22-5442	五ヶ字運動広場	真野原 2846	〃	
五十公野公園野球場	五十公野 4636	26-8484 または陸上競技場（22-5244）		米子運動公園	米子 99	〃	
五十公野公園テニスコート	〃	問い合わせはサン・ビレッジしばた（23-8670）		加治川地区体育館	住田 547	問い合わせは加治川地区公民館（33-2433）	
五十公野公園ゲートボール場	〃	問い合わせは陸上競技場（22-5244）		加治川地区屋外運動場	押廻 1428	〃	
サン・スポーツランドしばた	五十公野 4685-32	問い合わせはサン・ビレッジしばた（23-8670）または陸上競技場（22-5244）		大天城公園野球場	箱岩 2041	〃	
サン・ビレッジしばた	五十公野 6080	23-8670	FAX 23-8672	大天城公園テニスコート	〃	〃	
中井体育館	小舟町 2-3-31	問い合わせは中井保健センター（24-4311）					
豊浦体育センター	乙次 26-1	問い合わせは豊浦地区公民館（22-2081）					
真木山中央公園多目的練習場	乙次 22-1	〃					
真木山中央公園野球場	乙次 41-1	〃					
真木山中央公園ゲートボール場	乙次 22-1	〃					
豊浦総合運動施設多目的グラウンド	吉浦 1650	〃					
豊浦総合運動施設テニスコート	〃	〃					
豊浦総合運動施設キャンプ場	〃	〃					

市内施設

●福祉・保健・環境施設

施設名	所在地	電話番号	備考	施設名	所在地	電話番号	備考
総合健康福祉センター（いきいき館）	大手町 1-14-13	26-3030	FAX 26-3070	デイサービスセンターことぶき園	藤塚浜 3585-110	41-2595	
ボランティアセンター	本町 4-16-83	23-1000		加治川デイサービスセンター	住田 501	33-2300	さくら苑内
新発田市社会福祉協議会	〃	〃	ボランティアセンター内	しばた社協居宅介護支援センター	大手町 1-14-13	26-2400	いきいき館内
豊浦福祉センターほうづきの里	月岡温泉 727-1	32-1110		加治川居宅介護支援センター	住田 501	33-2121	さくら苑内
加治川総合福祉センターさくら苑	住田 501	33-2300		新発田中央地域包括支援センター	大手町 1-14-13	26-2400	いきいき館内
高齢者レクリエーションセンター	五十公野 4970-2	問い合わせは金蘭荘（24-7223）		新発田東地域包括支援センター	下石川 710	31-2001	老人保健施設ヴィラ菅谷内
老人福祉センター金蘭荘	〃	24-7223		新発田西地域包括支援センター	本田 壬 393-1	32-3927	特別養護老人ホームつきおかの里内
泉地区世代交流センター	吉田 280-2	33-2113		新発田南地域包括支援センター	諏訪町 1-10-38	24-1111	複合型福祉施設コンフィ陽だまり苑内
総合健康福祉センター地域ふれあいルーム	大手町 1-14-13	26-3030		新発田北地域包括支援センター	真野原外 3331-5	41-4646	健康プラザしうんじ内
七清会地域ふれあいルーム	大栄町 3-1-15	24-6649		養護老人ホームあやめ寮	豊町 3-10-3	24-1581	
滝谷地域ふれあいルーム	滝谷 2029-1	28-2460		（財）下越総合健康開発センター	本町 4-16-83	24-1145	
御幸町地域ふれあいルーム	御幸町 3-11-9	26-5276	御幸町ふれあいコミュニティセンター内	新発田地区救急診療所	〃	23-8350	下越総合健康開発センター内
島潟地域ふれあいルーム	島潟 536-3	24-4169		新発田市保健センター	〃	22-0874	
大槻地域ふれあいルーム	大槻 120	28-5004		中井保健センター	小舟町 2-3-31	24-4311	
豊町地域ふれあいルーム	豊町 4-8-29	22-8586	豊町ふれあいコミュニティセンター内	豊浦保健センター	乙次 26-2	22-2401	
豊浦地域ふれあいルーム	乙次 28-1	22-7094	高齢者生きがいセンター内	加治川保健センター	住田 501	33-3360	
猿橋地域ふれあいルーム	住吉町 1-7-17	20-5361	猿橋コミュニティセンター内	国保紫雲寺診療所	真野原外 3331-4	41-2015	FAX 41-1200
加治川地域ふれあいルーム	下小中山 1107	33-2130	加治川コミュニティセンター内	健康プラザしうんじ	真野原外 3331-5	41-4602	FAX 41-4603
紫雲寺地域ふれあいルーム	真野原外 3331-2	41-4700	特別養護老人ホームしうんじ内	青少年健全育成センター	緑町 2-6-36	26-0897	FAX 26-2727
上町地域ふれあいルーム	中央町 3-4-4	26-1899		児童センター	緑町 2-6-36	26-0897	FAX 26-2727
本町地域ふれあいルーム	本町 4-11-14	22-5902		児童センター分館紫雲寺児童館	稲荷岡 2371	（代）41-3114	
加治地域ふれあいルーム	三日市 152-2	22-4869	三日市早道場集落開発センター内	児童センター分館加治川児童館	川口 128-1	39-6016	
菅谷地域ふれあいルーム	菅谷 3350	29-2002	菅谷コミュニティセンター内	住吉児童クラブ	住吉町 5-4-25	24-5398	
住吉地域ふれあいルーム	住吉 5-4-25	26-7060	住吉コミュニティセンター内	東豊児童クラブ	東新町 4-10-34	22-2376	
紫雲寺老人憩いの家眺海荘	藤塚浜 3585-110	41-2522		東豊第2児童クラブ	東新町 4-10-34	22-5152	
新発田東デイサービスセンター	五十公野 4971-3	26-6668		こうめ児童クラブ	緑町 2-6-36	24-5783	
新発田西デイサービスセンター	富塚町 1-9-13	23-0421		外ヶ輪児童クラブ	中央町 5-8-9	22-3310	
新発田北デイサービスセンター	中倉 10-2	29-3405		五十公野児童クラブ	五十公野 4930-1	26-8311	
新発田中井デイサービスセンター	小舟町 2-690	22-4315		猿橋児童クラブ	住吉町 1-7-17	22-3314	
新発田南デイサービスセンター	大栄町 4-5-12	26-8581		猿橋第2児童クラブ	住吉町 1-7-17	22-5353	
豊浦デイサービスセンター	月岡温泉 727-1	32-1110		御免町児童クラブ	大栄町 4-5-6	26-0473	

施設名	所在地	電話番号	備考	施設名	所在地	電話番号	備考
御免町第2児童クラブ	大栄町 4-5-33	22-3666		いじみの寮	五十公野 5445	22-4297	知的障害者更生施設
佐々木児童クラブ	則清 956-1	27-1939		施設維持管理センター	小舟町 2-8-15	23-1899	
七葉児童クラブ	黒岩 118	29-2241		新発田衛生センター	〃	〃	
松浦児童クラブ	法正橋 676	23-0313		新発田広域クリーンセンター	藤掛 625-1	24-6217	
豊浦児童クラブ	乙次 26-2	22-2411		新発田広域エコパーク	金津 85-1	20-3750	
紫雲寺児童クラブ	稲荷岡 2371	(代) 41-3114		新発田広域不燃物処理場	胎内市中村浜	45-2370	
加治川児童クラブ	川口 128-1	39-6016		中条地区塵芥焼却場	胎内市富岡 7-123	46-3434	
川東児童クラブ	下羽津 1938	25-3939		広域葬祭センター願文院(新発田地域広域火葬場)	古楯 495	33-2904	
いじみの学園	五十公野 5445	22-4297	知的障害児施設				

●主要教育・文化施設

施設名	所在地	電話番号	備考	施設名	所在地	電話番号	備考
市立図書館	中央町 4-11-27	(代) 22-3101	土・日曜日は 22-2418	豊浦地区公民館	乙次 26-2	22-2081	FAX 26-5522
市民文化会館	中央町 4-11-7	26-1576	FAX 26-2500	紫雲寺地区公民館	稲荷岡 2371	41-2291	FAX 41-4777
生涯学習センター	中央町 5-8-47	26-7191	FAX 22-1977	紫雲寺地区公民館大島分館	大中島 37	41-2974	問い合わせは紫雲寺地区公民館(41-2291)へ
中央公民館(市民文化会館と併設)	中央町 4-11-7	26-1576	事務室は生涯学習センター内(22-8516)	紫雲寺地区公民館西部分館	真野原外 1536-3	41-2336	
市民ギャラリー	大手町 1-14-14	問い合わせはいきいき館(26-3030)へ		加治川地区公民館	住田 547-1	33-2433	FAX 33-3295
中央公民館五十公野分館	五十公野 4930-1	26-8139	五十公野コミュニティセンター内	加治川地区公民館中川分館	押廻 1447	22-0657	問い合わせは加治川地区公民館(33-2433)へ
中央公民館松浦分館	法正橋 676	26-3392	松浦農村環境改善センター内	加治川地区公民館金塚分館	下小中山 328	33-2414	
中央公民館米倉分館	米倉 1419	28-5204	米倉農村環境改善センター内	三市北蒲原郡地区理科教育センター	中央町 5-8-47	22-2139	生涯学習センター内
中央公民館赤谷分館	上赤谷 2689	28-2341		三市北蒲原郡地区視聴覚ライブラリー	〃	22-3915	〃
中央公民館菅谷分館	菅谷 3350	29-2002	菅谷コミュニティセンター内	新発田市農業研修センター	下羽津 1908	25-2002	
中央公民館加治分館	上館 704	22-3001		紫雲寺漁村民俗資料館	藤塚浜 3585-110	問い合わせは生涯学習課(22-9534)へ	
中央公民館佐々木分館	則清 956-1	27-6627	佐々木コミュニティセンター内				

●主要観光関係施設

施設名	所在地	電話番号	備考	施設名	所在地	電話番号	備考
蒔谷虹児記念館	中央町 4-11-7	23-1013	FAX 23-1013	手造りガラスびいどろ	月岡 1109	32-2707	月岡カリオンパーク内
清水園・足軽長屋	大栄町 7-9-32	22-2659		新発田市観光案内所	諏訪町 1-1-5	26-6321	新発田駅構内
旧県知事公舎記念館	五十公野 4926	23-2525		月岡温泉宿泊案内所	月岡温泉 546	32-2975	FAX 32-2314
紫雲の郷	藤塚浜 966	41-1126	FAX 41-0678	月岡温泉観光協会	月岡温泉 546	32-3151	FAX 32-2314
滝谷森林公園	滝谷 1686	28-2713	FAX 28-2713	新発田市観光協会	中央町 3-7-2	26-6789	FAX 26-5031
市島邸	天王 1563	32-2555	FAX 32-1188	新発田市紫雲寺観光協会	中央町 3-7-2	(代) 22-3101	FAX 26-8585 観光振興課内
カリオン文化館	月岡温泉 827	32-1121	月岡カリオンパーク内	寺町たまり駅	諏訪町 2-3-28	〃	FAX 22-1888
新発田温泉あやめの湯	板敷 795-1	26-1173		中央町たまり駅	中央町 3-1-1	〃	FAX 26-6630 商工振興課内
五十公野森林館	五十公野公園内	22-1903		諏訪町たまり駅	諏訪町 2-4-24	〃	〃
道の駅「加治川」ふれあいセンター桜館	横岡 1147	33-3175	FAX 33-3175	城南庵	大手町 6-4	23-3132	FAX 26-8585 観光振興課内
新発田市農畜産物販売所やまざくら	横岡 1149	33-0011	FAX 33-0011	月岡温泉足湯「湯足美」	月岡温泉 552-22	32-3151	月岡温泉観光協会

■市内施設

●国の主要施設

施設名	所在地	電話番号	備考	施設名	所在地	電話番号	備考
新発田税務署	諏訪町 1-12-24	(代) 22-3161		新発田公共職業安定所 (ハローワーク新発田)	〃	27-6677	〃
新潟地方法務局新発田支局	新富町 1-1-20	(代) 24-7101		はつらつ仕事館	中央町 3-7-2	26-6505	まちの駅内
新潟地方裁判所新発田支部	中央町 4-3-27	(代) 24-0121		下越森林管理署	大手町 4-4-15	22-4146	
新発田簡易裁判所	〃	〃		陸上自衛隊新発田駐屯地	大手町 6-4-16	22-3151	
新潟家庭裁判所	中央町 4-3-27	(代) 24-0121		北陸農政局新潟農政事務所地域第二課	豊町 2-6-26	22-4101	
新潟地方検察庁新発田支部	中央町 4-3-33	(代) 22-2565		新発田郵便局	大手町 4-3-20	22-2200	
新発田区検察庁	〃	〃		新発田年金事務所	新富町 1-1-24	23-2128	
新発田労働基準監督署	日渡 96	(代) 27-6680	新発田地方合同庁舎内	国土交通省新潟国道事務所新発田維持出張所	島潟 665	26-0337	
北陸農政局新発田統計・情報センター	日渡 96	(代) 27-6757	新発田地方合同庁舎内				

●県の主要施設

施設名	所在地	電話番号	備考	施設名	所在地	電話番号	備考
新発田地域振興局	豊町 3-3-2			県立新発田病院	本町 1-2-8	22-3121	
企画振興部		22-5112		県立リウマチセンター	本町 1-2-8	23-7751	
県税部		22-5106		新発田警察署	中央町 4-2-4	23-0110	
健康福祉環境部		26-9165		下越家畜保健衛生所	東新町 1-7-6	22-3067	
農業振興部		26-9162		食肉衛生検査センター	奥山新保 430	24-5281	
農村整備部		22-5105		下越動物保護管理センター	〃	24-0207	
地域整備部		26-9189		愛鳥センター紫雲寺 さえずりの里	藤塚浜	41-4500	
新発田・児童障害者相談センター		26-9131	健康福祉環境部内	紫雲寺記念公園管理事務所	藤塚浜 299	41-3740	

●幼稚園・保育園

施設名		所在地	電話番号	備考	施設名		所在地	電話番号	備考
私立	幼稚園	あやめ幼稚園	大手町 3-2-30	22-5828	私立 保育園	大栄保育園	大栄町 4-6-22	26-5203	
		聖母幼稚園	中央町 4-10-18	22-2045		キッズ陽だまり園	諏訪町 1-10-38	24-1166	
		東幼稚園	中央町 2-2-2	23-5333		優の森保育園	住吉町 4-18-16	28-3120	
		わかば幼稚園	豊町 4-8-4	22-6816		三の丸保育園	大手町 4-3-4	24-3591	
	保育園	百華保育園	中央町 1-1-10	22-3288		あそびの森 すみよし保育園	住吉町 2-8-12	22-2678	
		ルンビニ保育園	新富町 3-2-3	22-4517		まごころ保育園 しばた	城北町 2-9-3	20-7870	
		たから保育園	則清 1516	27-8415		あい保育園	豊町 4-11-18	23-0100	
		ひかり保育園	舟入町 2-1-23	23-3541					

施設名		所在地	電話番号	備考	施設名		所在地	電話番号	備考	
市立	幼保二元化施設	西園幼稚園	住吉町 1-7-6	(代) 22-4635	愛称「西園すこやか園」※ひまわり学園は知的障害児通園施設です。	市立保育園	松浦保育園	荒川 542	32-1505	
		西園保育園		22-2571			うすが森保育園	大槻 4211-414	28-5281	
		ひまわり学園(※)		24-1611			川東保育園	下羽津 1578-1	25-2067	
		加治川幼稚園	下小中山 322-1	(代) 33-2745			加治川幼児教育センター	菅谷保育園	菅谷 144	29-2124
	大峰保育園	下小中山 328	33-2416	ななは保育園	三日市 493			23-3113		
	幼稚園	御免町幼稚園	大栄町 4-5-17	22-4536			佐々木保育園	佐々木 240-1	27-8728	
							豊浦保育園	大伝 456-1	27-9200	
	保育園	中井保育園	小舟町 2-3-25	23-1236			藤塚浜保育園	藤塚浜 4063-3	41-2468	
		五十公野保育園	五十公野 4685-7	22-6826			紫雲寺保育園	真野原外 3428	41-2413	
		天ノ原保育園	下内竹 769-1	22-3622			米子保育園	真野原 1731-8	41-2464	

●小学校

施設名	所在地	電話番号	備考	施設名	所在地	電話番号	備考
外ヶ輪小学校	中央町 5-8-9	22-2549	本庁地区	車野小学校	大友 17-1	25-2082	川東地区
猿橋小学校	中曽根町 3-8-29	22-2123	〃	菅谷小学校	繁山 70	29-2018	菅谷地区
御免町小学校	大栄町 4-5-33	22-2216	〃	七葉小学校	黒岩 66	29-3305	加治地区
二葉小学校	中田町 3-6-1	22-2164	〃	佐々木小学校	則清 856	27-2011	佐々木地区
東豊小学校	東新町 4-10-8	23-5075	〃	中浦小学校	大伝 465-2	22-2034	豊浦地区
住吉小学校	住吉町 3-6-22	24-1148	〃	天王小学校	天王甲 18	32-3101	〃
五十公野小学校	五十公野 4862	22-3641	五十公野地区	荒橋小学校	荒町 1483	22-3501	〃
松浦小学校	法正橋 39	22-3575	松浦地区	本田小学校	本田丙 12	32-2603	〃
米倉小学校	大槻 4211-260	28-5001	米倉地区	紫雲寺小学校	稲荷岡 2389	41-2022	紫雲寺地区
赤谷小学校	上赤谷 2173	28-2116	赤谷地区	米子小学校	真野原外 1773	41-2036	〃
川東小学校	下羽津 1938	25-2009	川東地区	藤塚小学校	藤塚浜 4063-3	41-2073	〃
竹俣小学校	下楠川 702	25-2017	〃	加治川小学校	上今泉 366-1	33-2435	加治川地区

●中学校

施設名	所在地	電話番号	備考	施設名	所在地	電話番号	備考
本丸中学校	緑町 2-7-22	22-2525	市立	佐々木中学校	則清 102	27-2505	市立
第一中学校	御幸町 4-5-25	23-1151	〃	豊浦中学校	乙次 50	24-4492	〃
猿橋中学校	住吉町 1-7-1	23-1175	〃	紫雲寺中学校	真野原外 3499	41-4000	〃
東中学校	五十公野 4981	22-3824	〃	加治川中学校	川口 330	33-2214	〃
川東中学校	下羽津 1566-1	25-2011	〃	村上養護学校いじみの分校	五十公野 4651-1	24-7328	県立
七葉中学校	上館乙 84-2	22-3524	〃				

■市内施設

●高等学校・短期大学校・大学・各種学校

施設名	所在地	電話番号	備考	施設名	所在地	電話番号	備考
新発田高等学校	豊町 3-7-6	22-2008	県立	新発田中央高等学校	曾根 570	27-2466	私立
西新発田高等学校	西園町 3-1-2	22-2009	〃	新潟職業能力開発短期大学校	新富町 1-7-21	22-1781	公立
新発田農業高等学校	大栄町 6-4-23	22-2303	〃	敬和学園大学	富塚町 1270	26-3636	私立
新発田商業高等学校	板敷 521-1	26-1388	〃	新発田病院附属看護専門学校	本町 1-2-8	22-2214	県立
新発田南高等学校	大栄町 3-6-6	22-2178	〃	新発田北蒲原准看護学院	本町 4-16-83	24-1145	私立
新発田南高等学校豊浦分校	下飯塚 139-3	22-3896	〃	大針学園	大手町 4-1-4	22-4520	〃

●市内その他の施設

施設名	所在地	電話番号	備考	施設名	所在地	電話番号	備考
新発田商工会議所	中央町 4-10-10	22-2757	FAX 23-5885	J A北越後菅谷支店	菅谷 1048-1	29-2111	
新発田商工会議所分館「まちの駅」	中央町 3-7-2	21-1189	FAX 26-7024	J A北越後佐々木支店	則清 623	27-5771	
豊浦商工会	乙次 475-3	22-3925	FAX 23-5491	J A北越後紫雲寺支店	真野原外 2961-1	41-3121	
紫雲寺商工会	稲荷岡 2371	41-2319	FAX 41-2044	J A北越後加治支店	下中 26-2	22-3705	
加治川商工会	住田 510	33-3931	FAX 33-3932、加治川庁舎内	J A北越後金塚店	下小中山 17	33-2216	
新発田地域シルバー人材センター	大手町 1-14-14	22-1010	市民ギャラリー 2 階	新潟漁業協同組合北蒲原支所	藤塚浜 1613-1	41-2068	
新発田地域シルバー人材センター紫雲寺支所	稲荷岡 2371	41-2954		エフエムしばた	中央町 5-8-47	23-8800	FAX 23-8810、生涯学習センター内
新発田地域シルバー人材センター加治川支所	住田 141	33-3850		さくら森林組合	中倉 48-2	29-0600	FAX 29-0601、旧中倉保育所
J R新発田駅	諏訪町 1-1-5	—		新発田豊栄北蒲建築組合連合会	住田 510	33-0305	FAX 33-0304、加治川庁舎内
東北電力㈱新発田営業所	新栄町 3-1-34	引越し・アンペア変更 0120-175-266 停電・緊急時 0120-176-366		下越農業共済組合	住田 544	33-3901	
新発田ガス㈱	豊町 1-4-23	22-4181		酪農にいがた農業協同組合新発田支所	岡田 2023-1	22-6430	
J A北越後本店	島潟 1341-1	26-2600		新発田土地改良区	小舟町 2-3-9	22-5022	
J A北越後営農センター	島潟 1449-1	26-7000		五十公野土地改良区	五十公野 1584	22-2789	
J A北越後新発田支店	大手町 5-2-28	22-2529		豊浦郷土地改良区	乙次 281-2	24-4145	豊浦庁舎内
J A北越後五十公野支店	五十公野 1584	22-2373		米倉土地改良区	米倉 872	28-5002	
J A北越後豊浦支店	下飯塚 5-1	22-6116		川東土地改良区	石喜 180	25-2019	
J A北越後松浦支店	浦 1046-2	22-3503		加治郷土地改良区	上今泉 5-4	22-3205	
J A北越後川東支店	石喜 180	25-2101		佐々木土地改良区	則清 623	27-3355	
				紫雲寺土地改良区	長者館 592	41-2024	

人間国宝 あまたあきつぐ 天田昭次

●至芸の世界を歩み続ける刀剣作家

静寂の空間が漂うそのとき、鞘から引き抜かれた刀身の、澄みきった輝きが心を打つ。

黒く形もない鉄が、吸い込まれそうな清澄な光を放つ一振の刀剣となるまでには、人知れぬひとつの物語がありました。

刀づくりに一生涯をかけ、長年の努力が結実し、ついに重要無形文化財保持者（人間国宝）という最高名誉を極めた、刀剣作家・天田昭次（本名・誠一）氏。月岡の地で、なお全国各地の砂鉄を求め、たゆまぬ研鑽を続けながら日本刀の世界に敢然と挑み続けています。



●プロフィール

昭和 2 年 故天田貞吉刀匠の長男として本田村にて出生
昭和 15 年 小学校卒業と同時に上京し、日本刀鍛錬伝習所に入門。7 年間修行
昭和 26 年 作刀第 1 号として日米講和条約記念刀を製作
昭和 34 年 現状の作刀に疑問を感じ、自家製鉄の本格的な研究に入る
昭和 49 年 新横綱北の湖の土俵入りの太刀を製作
昭和 52 年 新作名刀展で「正宗賞」受賞
昭和 53 年 新潟県無形文化財及び豊浦町無形文化財に

指定される
昭和 60 年 新作名刀展で 2 度目の「正宗賞」受賞
平成 2 年 全日本刀匠会理事長に就任
平成 8 年 新作名刀展で 3 度目の「正宗賞」受賞
平成 9 年 国の重要無形文化財保持者（人間国宝）に認定。「豊浦町名誉町民」の称号が贈られる
平成 11 年 勲四等旭日小綬章受章
平成 15 年 7 月 「新発田市名誉市民」となる

新発田市歌 (昭和 22 年制定)

3
2
1

見よ新興の 意気もえて
のびる自由の 商工都
下越のかなめ ゆるぎなき
とわの栄を きずきゆく
はえある わが市 大新発田

関根ふみと／作詞
石川和男／作曲

加治の流れの ゆたかにも
みのりの沃野 うるおせば
文化の花の りょうらんと
開く城址に 人和して
幸よぶ わが市 大新発田

平和ほほえむ 新生の
光あまねき この朝
あおぐ飯豊の みねはるか
市民の理想 さんぜんと
かがやく わが市 大新発田

へ い わ ほほ え む し ん せ い の ひ
か ー り あ ま ね き こ の あ し た あ ー
お ぐ い い で の み ね は ー る ー か し み
ん の り ー そ う さ ん ぜ ん ー と か が
や く わ ー が し だ い ー し ば た

■名誉市民

氏 名	認定年月	認定理由
坪川洵平	昭和 27 年 5 月	市立図書館を新築・寄贈
天田昭次	平成 15 年 7 月	前ページ参照



坪川洵平

■新発田市の位置

新発田市の位置

北緯 37° 47' 17" ～ 38° 02' 58"
 東経 139° 14' 30" ～ 139° 40' 55"
 最北……藤塚浜 最東……東赤谷
 最南……東赤谷 最西……佐々木



歴代市長

	氏 名	就 任	退 任
初	高橋 平治郎	S22.4.5	S26.4.4
2	近 勇次	S26.4.25	S30.4.30
3	原 常一郎	S30.5.1	S34.4.29
4	〃	S34.4.30	S37.2.2
5	大沼 鉄男	S37.3.2	S41.12.2
6	〃	S41.12.2	S45.11.30
7	富樫 会	S45.12.1	S49.11.30
8	〃	S49.12.1	S53.11.30
9	近 寅彦	S53.12.1	S57.11.30
10	〃	S57.12.1	S61.11.30
11	〃	S61.12.1	H2.11.30
12	〃	H2.12.1	H6.11.30
13	〃	H6.12.1	H10.11.30
14	片山 吉忠	H10.12.1	H14.11.30
15	〃	H14.12.1	H18.11.30
16	〃	H18.12.1	H22.11.30
17	二階堂 馨	H22.12.1	

歴代助役

	氏 名	就 任	退 任
初	古田島 徳平	S22.6.24	S26.5.19
2	塚野 俊郎	S26.6.4	S28.6.29
3	野沢 順吉	S28.10.1	S32.9.30
3	伊花 才二	S30.7.5	S34.6.30
4	野沢 順吉	S32.10.1	S36.9.30
4	長谷川 弘	S35.10.1	S39.9.30
5	野沢 順吉	S36.10.1	S40.9.30
6	〃	S40.10.1	S44.9.30
7	池田 政男	S44.12.3	S45.12.31
8	五十嵐 喜一郎	S46.2.17	S50.2.16
9	〃	S50.2.17	S54.2.16
10	佐藤 留蔵	S54.3.24	S58.3.23
11	藤倉 庄平	S58.6.22	S62.6.21
12	〃	S62.6.22	H3.6.21
13	〃	H3.6.22	H7.6.21
14	遠藤 謙二	H7.9.7	H10.10.19
15	清田 幸雄	H10.12.8	H14.12.7
16	大山 康一	H15.2.7	H19.2.6
17	〃	H19.2.7	H19.3.31

歴代収入役

	氏 名	就 任	退 任
初	佐藤 克太郎	S22.9.8	S26.9.7
2	原 常一郎	S28.9.7	S30.4.1
3	二戸 章三	S35.10.1	S39.9.30
4	〃	S39.10.1	S43.9.30
5	〃	S43.10.1	S47.9.30
6	五十嵐 憲三	S47.10.1	S51.9.30
7	〃	S51.10.1	S54.2.28
8	菅原 孝一	S54.9.13	S58.9.12
9	〃	S58.9.13	S62.9.12
10	長谷川 成之	S62.9.13	H3.9.12
11	〃	H3.9.13	H7.3.31
12	池田 毅	H7.4.1	H11.3.31
13	宮坂 啓象	H11.7.1	H15.6.30
14	藤田 栄三郎	H15.7.1	H17.6.30
15	芹野 秀夫	H17.9.2	H19.5.31

※収入役制度は、平成 19 年 3 月 31 日で廃止となった。

歴代副市長

	氏 名	就 任	退 任
初	大山 康一	H19.4.1	H22.10.20
2	小川 弘	H19.10.1	H22.8.31
3	大山 康一	H23.2.24	

※助役は、平成 19 年 4 月 1 日から名称を副市長とした。



歴代議長

	氏 名	就 任	退 任
初	長谷川 納蔵	S22.5.18	S23.9.13
2	杉山 要平	S23.9.13	S26.4.29
3	〃	S26.5.26	S30.4.15
4	柳川 亥吉	S30.5.25	S32.5.20
5	〃	S32.5.21	S34.4.15
6	島田 不二男	S34.5.18	S36.5.26
7	大沼 金蔵	S36.5.29	S37.5.26
8	島田 不二男	S37.5.26	S38.4.29
9	〃	S38.5.19	S40.6.23
10	柳川 亥吉	S40.6.23	S42.4.30
11	〃	S42.5.17	S44.6.20
12	佐藤 精一	S44.6.20	S46.4.30
13	〃	S46.5.17	S50.4.30
14	〃	S50.5.16	S52.6.30
15	〃	S52.6.30	S54.4.30
16	石山 正八	S54.6.18	S56.9.28
17	佐藤 精一	S56.9.28	S58.4.30
18	井岡 博男	S58.5.30	S62.4.30
19	〃	S62.5.27	H3.4.30
20	二階堂 馨	H3.5.21	H7.4.30
21	宮崎 光衛	H7.5.22	H9.11.21
22	小川 弘	H9.11.21	H11.4.30
23	五十嵐 孝	H11.5.21	H13.12.3
24	牛腸 栄	H13.12.3	H15.4.30
25	二階堂 馨	H15.5.21	H17.3.28
26	小川 弘	H17.3.28	H19.4.30
27	二階堂 馨	H19.5.22	H21.6.12
28	〃	H21.6.12	H22.6.28
29	巖 昭夫	H22.6.28	H23.4.30
30	宮野 昭平	H23.5.24	

歴代副議長

	氏 名	就 任	退 任
初	杉山 要平	S22.5.10	S23.9.13
2	田村 泰蔵	S23.9.13	S26.4.2
3	山ノ井 三郎	S26.5.26	S30.4.29
4	伊花 才二	S30.5.25	S30.7.4
5	渋谷 勇太郎	S30.8.24	S32.5.20
6	宮村 鶴吉	S32.5.20	S34.4.29
7	武藤 毅	S34.5.18	S36.5.29
8	水戸部 秀康	S36.5.29	S37.5.26
9	斎藤 新一郎	S37.5.26	S38.4.29
10	佐藤 精一	S38.5.19	S40.6.23
11	〃	S40.6.23	S42.4.30
12	小川 与之吉	S42.5.17	S44.6.20
13	斎藤 新一郎	S44.6.20	S46.4.30
14	長尾 銀作	S46.5.17	S47.6.27
15	土田 諦道	S47.6.27	S50.4.30
16	佐藤 鉄蔵	S50.5.16	S52.6.30
17	速水 克夫	S52.6.30	S54.4.30
18	湯浅 長夫	S54.6.18	S56.9.28
19	倉島 和四蔵	S56.9.28	S58.4.30
20	近藤 久	S58.5.30	S62.4.30
21	中山 喜七郎	S62.5.27	H1.3.30
22	川崎 長之助	H1.4.13	H3.4.30
23	村山 義一	H3.5.21	H5.5.31
24	相沢 佐喜男	H5.6.7	H7.4.30
25	牛腸 栄	H7.5.22	H9.12.18
26	巖 昭夫	H9.12.18	H11.4.30
27	竹内 三男	H11.5.21	H14.2.22
28	斎藤 正衛	H14.3.1	H15.4.30
29	本間 道治	H15.5.21	H17.5.18
30	宮野 昭平	H17.5.18	H19.4.30
31	渋谷 武衛	H19.5.22	H21.6.12
32	星野 幸雄	H21.6.12	H23.4.30
33	斎藤 明	H23.5.24	



■新発田市のあゆみ

昭和 22 年	1 月	市制施行	昭和 52 年	7 月	市民プール完成
昭和 23 年	3 月	市消防署開庁	昭和 53 年	6 月	梅雨前線豪雨発生、建物被害など被害総額 12 億円
	4 月	5 つの新制高校発足	昭和 55 年 (1980 年)	3 月	加治、菅谷中学校閉校
昭和 24 年	5 月	市役所職階制による給与体系実施		4 月	市民文化会館・公民館完成。七葉中学校開校
昭和 25 年 (1950 年)	3 月	市公民館設立	昭和 56 年	1 月	豪雪により人的被害などが発生
	8 月	市内初の保育園開園。市営球場完成		3 月	下中山、菅谷、石川小学校閉校
昭和 26 年	2 月	国立新発田病院火災発生、第 1 病棟全焼		4 月	統合「菅谷小学校」開校
昭和 27 年	5 月	坪川 平氏名誉市民となる		6 月	梅雨前線豪雨発生、建物被害など被害総額 35 億 9 千万円
	7 月	梅雨前線豪雨発生、市内 612 町歩冠水		8 月	日韓スポーツ交流で訪韓団を派遣
昭和 29 年	1 月	市消防署に火災専用電話 119 開設		10 月	皇太子、同妃両殿下を迎え「市民の幸せを考える集い」開催
	4 月	「市政だより」第 1 号発行	昭和 58 年	4 月	新発田商工高校が南高校と商業高校に分離。二市北蒲原郡総合健康開発センター、市保健センター完成
	9 月	市防犯組合結成		10 月	厚生省のヘルスパイオニアタウン事業に指定を受ける
昭和 30 年	3 月	五十公野、松浦、米倉、赤谷、川東、菅谷の 6 村を合併		11 月	市公民館が優良公民館活動で文部大臣賞受賞
昭和 31 年	3 月	加治川村の一部を合併。国鉄白新線開通	昭和 59 年	1 月	豪雪により建物被害などが発生
	4 月	第一中学校火災発生、一部焼失		3 月	国鉄赤谷線廃止。中野賞制定
	7 月	梅雨前線豪雨発生、市内 420 町歩冠水		4 月	タウンホームのぞみ工房、のぞみの家完成
昭和 32 年	6 月	新発田城表門、隅櫓、国の重要文化財に指定		5 月	農業研修センター完成。五十公野公園野外活動施設オープン。市健康づくり推進協議会が総理大臣賞受賞
昭和 33 年	7 月	集中豪雨発生		8 月	駅地下道完成
	9 月	台風 21 号発生		10 月	カルチャーセンターオープン
昭和 34 年	4 月	佐々木村を合併。猿橋小学校開校		11 月	新発田川放水路着工。新市立図書館オープン。新発田食品工業団地完成
	4 月	江口（五十公野）大火発生	昭和 60 年	1 月	豪雪発生、人的・建物被害など被害総額 6 億 5 千万円
	7 月	新発田城解体復元工事始まる		4 月	特別養護老人ホーム「二の丸」完成
	8 月	御免町小学校新校舎完成	昭和 62 年	3 月	荒川小学校、松浦小学校閉校
昭和 35 年 (1960 年)	4 月	新市域に置かれた支所が廃止され出張所に。加治橋完成		4 月	統合「松浦小学校」開校
	9 月	台風 18 号発生		5 月	常陸宮、同妃両殿下を迎え、当市で「全国野鳥保護のつどい前夜祭」開催
昭和 36 年	8 月	集中豪雨発生、市内 128 町歩冠水		7 月	路谷虹児記念館オープン。市の花にアヤメ、市の木にサクラを制定
	9 月	精神薄弱児施設いじみの学園完成、第 2 室戸第 2 室戸台風発生	昭和 63 年	4 月	東豊小学校開校
昭和 37 年	4 月	市内初の信号機設置。江口で大火、12 戸全焼		11 月	水道局庁舎完成
	5 月	市立体育館完成	平成 元年	4 月	山林火災発生、金山地内から出火し民有林・国有林を 22ha 消失
昭和 38 年	2 月	豪雪による被害総額 1 億円に		7 月	五十公野公園あやめ園が「手作り郷土賞」を受賞。五十公野公園が「日本都市公園 100 選」に認定。建設省が加治川を桜づつみモデル事業に認定
昭和 39 年	3 月	本丸中学校火災発生、特別教室焼失		9 月	新新バイパス全線開通
	4 月	市役所庁舎全焼。国道 7 号新発田バイパス完成。町名変更		10 月	五十公野サン・スポーツランドオープン
	6 月	新潟国体で当市も会場に。天皇陸行幸啓。新潟地震発生		11 月	大韓民国議政府市と友好都市協定を締結
昭和 40 年	11 月	市役所新庁舎完成	平成 2 年 (1990 年)	2 月	村尻遺跡出土品ヒト形土器、壺形土器が県の有形文化財・考古資料に指定
昭和 41 年	7 月	水害発生、人的・建物被害など被害総額 54 億 9 千万円		3 月	五十公野森林館完成
昭和 42 年	8 月	羽越水害発生		6 月	旧県知事公舎記念館オープン
昭和 43 年	2 月	豪雪発生、市内交通機関などが麻痺			
	10 月	広域ごみ焼却場、岡田に完成			
	11 月	勤労青少年ホーム完成			
昭和 45 年 (1970 年)	11 月	足軽長屋、国の重要文化財に指定			
昭和 46 年	5 月	板山放牧場完成			
	6 月	集中豪雨発生、建物被害など被害総額 7 億円			
昭和 48 年	10 月	休日救急診療所を開設			
昭和 49 年	10 月	内の倉ダム完成			

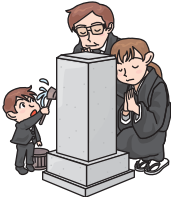
11 月	しばた台輪が天皇即位記念日本まつりパレードに参加。韓国議政府市へ第 1 回職員研修派遣	平成 9 年	3 月	人権擁護都市宣言
12 月	第 1 回市民表彰		4 月	菅谷・紫雲寺保育園開園。隣保館オープン
平成 3 年	3 月	新発田東デイサービスセンター完成。清水谷庭園が県文化財記念物・名勝に指定	6 月	サン・ビレッジしばたオープン。市制施行 50 周年記念式典開催。第 4 回世界・第 40 回全日本花いっぱい大会開催。第 10 回全国あやめサミット開催。防災安全都市宣言、核兵器廃絶平和都市宣言
	4 月	敬和学園大学開校。ボランティアセンターオープン	10 月	エフエムしばた開局。坂ノ沢 C 遺跡から石斧やたて穴住居、石器群発掘
	7 月	住吉コミュニティセンターオープン	11 月	市保健自治会が自治大臣表彰を受ける
	9 月	印鑑登録証（カード）による印鑑証明書の発行開始	平成 10 年	3 月 「コモタウン」オープン
	10 月	総合健康開発センターが厚生大臣賞を受賞	4 月	学校給食北共同調理場オープン。市庁舎時間禁煙実施。新発田広域クリーンセンターオープン。安兵衛の松 2 世植樹
	11 月	石川県加賀市と友好都市協定調印。市社会福祉協議会が厚生大臣賞を受賞	5 月	忠臣蔵サミット開催。城下町伝統文化展開催
平成 4 年	4 月	新潟職業能力開発短期大学校開校。五十公野公園野球場オープン	6 月	「城下町新発田 400 年のあゆみ」発刊。市緑・花振興局協会が内閣総理大臣表彰を受ける
	5 月	ふるさと会館オープン	7 月	市防災協会設立
	8 月	落谷虹児記念館が公共建築賞優秀賞受賞	8 月	市水道創設 70 周年記念「水道フェスティバル」開催。8.4 水害発生、建物被害など被害総額 7 億 2 千万円。野外劇「この豊かなる大地の讃歌」公演
平成 5 年	1 月	高齢者レクリエーションセンターオープン	9 月	新発田藩初代藩主ブロンズ像建立
	2 月	市消防団が日本消防協会から特別表彰「まとい」受賞	10 月	全国「花嫁人形」合唱コンクール、全国「花嫁」手紙コンクール開催
	4 月	訪問看護ステーション、在宅介護支援センターオープン。市立図書館で本の貸し出し等に電算機利用開始。県植樹祭が五十公野公園で開催	11 月	落谷虹児記念館が「公共建築百選」に
	6 月	滝谷森林公園一部オープン	平成 11 年	2 月 新発田育英会学生寮竣工
	10 月	生涯学習センターオープン。廃棄物減量等推進員を設置。厚生省の「健康文化と快適な暮らしのまち創造プラン事業」に指定	4 月	天ノ原保育園開園。学校給食川東共同調理場オープン。市情報公開条例、市個人情報保護条例施行。市都市マスタープラン完成。佐々木コミュニティセンターオープン
	12 月	勤労者福祉センター（サン・ワークしばた）オープン	5 月	知的障害者授産施設「希望の家」竣工
平成 6 年	8 月	新発田温泉「あやめの湯」オープン	7 月	市下水道事業審議会スタート
平成 7 年	1 月	松浦小学校が全国交通安全優良校として表彰	8 月	旧市営野球場用地と新発田駐屯地営前訓練場用地一部交換。武家屋敷を市の文化財に指定
	4 月	新発田北デイサービスセンターオープン。新潟県北部地震発生、県指定文化財市島邸住宅「湖月閣」倒壊	10 月	韓国議政府市との友好都市協定 10 周年記念事業開催
	6 月	アメリカ合衆国アイオワ州オレンジシティと姉妹都市協定調印。赤谷サイクリングロードが全国街路事業コンクールで特別賞受賞	11 月	家庭ごみ収集有料化スタート。しばた台輪が天皇陛下御即位 10 周年奉祝祝賀パレードに参加
	7 月	自転車等放置防止及び自転車等駐車場条例施行	平成 12 年 (2000 年)	1 月 新発田温泉「あやめの湯」入場者 50 万人達成
	10 月	在宅福祉事業功労で厚生大臣表彰を受ける		2 月 県立新発田病院整備促進期成同盟会設立
	11 月	新発田川放水路暫定通水		3 月 御免町幼稚園新園舎完成。新発田川放水路事業完成。市勤労青少年ホーム閉館
平成 8 年	1 月	住民参加によるまちづくり部門で自治大臣表彰を受ける		4 月 豊浦保育園開園。新発田南デイサービスセンターオープン
	2 月	韓国議政府市と第 1 回友好都市市制発展研究会開催		5 月 市行政改革推進本部設置
	3 月	正保越後国絵図、古絵図 3 点が県有形文化財古文書に指定		6 月 粗大ごみ戸別収集・白色トレイの店頭回収開始。市自治会連合会設立
	7 月	滝谷森林公園宿泊棟オープン		8 月 広島平和記念式典に中学生 3 人派遣。大相撲新発田場所開催。住吉町花と緑の会が緑化
	11 月	二市北蒲はいかいシルバー SOS ネットワーク通信開始		
	12 月	新発田女性会議設立		

	推進運動功労者として内閣総理大臣表彰を受ける	平成 16 年	2 月 県立新発田病院移転建築工事着工
	9 月 市まちづくり総合計画基本構想完成。市防災フェスティバル 2000 開催		3 月 新発田南バイパス開通
	10 月 環境美化推進条例施行		4 月 川東保育園開園。地域交流センター(きやり館)オープン。新発田城址公園リニューアルオープン。滝谷森林公園対岸デイキャンプ場オープン
	11 月 羽越本線新幹線直通促進新潟地区期成同盟会設立		5 月 まちづくり出前講座開始
平成 13 年	2 月 市ホームページ改訂。市長への手紙、市政懇談会開始。市行政改革推進計画策定		6 月 新発田城三階櫓・辰巳櫓完成記念事業「城下町しばた文化の祭典」開催
	3 月 市まちづくり総合計画基本計画・実施計画策定。市農村マスタープラン策定。猿橋小学校新校舎竣工		7 月 新発田城三階櫓・辰巳櫓開場式開催。新発田市菓「あやめ城・三階櫓」販売開始。新発田城三階櫓・辰巳櫓完成記念事業「ページェントしばた 2004 〜道学共創〜」開催。「しばたっ子台輪」完成・お披露目パレード。7.13 新潟・福島豪雨災害発生、道路・農林水産施設被害など被害総額約 1,850 万円
	4 月 市総合健康福祉センター「いきいき館」オープン。環境基本条例制定。「新潟 2001 年宇宙の旅」に 3 台の金魚台輪が参加		10 月 中越地震発生
	6 月 旧赤谷線「歴史探勝の道」全線開通。古タイヤ火災発生、真野原外地内から出火し松林 47ha、古タイヤ約 2 万 2 千本消失		11 月 商工会議所分館「まちの駅」オープン
	7 月 市民ギャラリーオープン	平成 17 年	1 月 新発田城三階櫓・辰巳櫓完成記念事業「城下町しばた全国雑煮合戦」開催
	10 月 米倉ふれあいロードパーク「ねむの木広場」オープン		3 月 杉山義法氏追悼公演「よろけ養安」公演
	11 月 県営大規模湛水防除事業新発田Ⅰ、Ⅱ期地区県営かんがい排水事業五十公野地区竣工。市環境率先実行計画〜エコシフト 21〜策定。諏訪神社火災発生、本殿及び市指定文化財などが消失		4 月 地域交流センター屋内ホール(あおり館)オープン
平成 14 年	4 月 うすが森保育園開園。御幸町ふれあいコミュニティセンターオープン。新発田中央公園幼児ゾーンオープン		5 月 紫雲寺町・加治川村と合併。紫雲寺町よりアメリカ合衆国ミズーリ州セントジェームズ市、長野県須坂市、加治川村より韓国全谷邑との友好都市・姉妹都市協定を継承
	5 月 日本海東北自動車道「新潟空港 IC 〜聖籠新発田 IC」区間開通		6 月 米倉有機資源センター、加治川有機資源センター完成。水害発生、8 地区 314 世帯 1,182 人に避難勧告
	7 月 五十公野公園陸上競技場「グリーンスタジアムしばた」竣工		7 月 三国コカ・コーラボトリング(株)と災害救援協定締結。板山有機資源センター完成
	9 月 新発田市・豊浦町合併協議会設置		10 月 「景観行政団体」に認定
	10 月 高速道路日本海東北自動車道「聖籠新発田 IC 〜中条 IC」区間開通。新発田市公共下水道供用開始		12 月 新潟大停電発生、下越地方を中心に 65 万戸が停電
平成 15 年	2 月 県立新発田病院、リウマチセンター、附属看護専門学校の基本設計概要発表。市ファミリーサポートセンター開設	平成 18 年	1 月 佐藤食品工業(株)、(株)伊藤商店と災害救援協定締結
	4 月 「新発田駅前・中心市街地活性化地区移動円滑化基本構想」策定。精神障害者授産施設「夢工房しば草」オープン。新発田城三階櫓・辰巳櫓上棟式、上棟祭開催。豊町ふれあいコミュニティセンター、猿橋コミュニティセンターオープン		2 月 NPO 法人新発田市総合型地域スポーツクラブ発足。新発田城が「日本 100 名城」に選ばれる
	6 月 清水園庭園・五十公野御茶屋庭園国指定名勝に指定		3 月 城下町しばたもちもち会発会。西新発田五十公野線の一部(本町〜東新町)開通
	7 月 豊浦町と合併。名球会“あなたのまちに名球会がやってくる”新発田大会開催		4 月 新発田市まちづくり総合計画・中期基本計画、新発田市行政改革推進計画(後期計画)策定。寺町たまり駅、中央町たまり駅、諏訪町たまり駅オープン。地域包括支援センター(中央・東・西・南・北の 5 か所)設置。有機の里交流センターオープン。菅谷コミュニティセンターオープン。学校給食西共同調理場完成
	9 月 新発田温泉あやめの湯足湯オープン		7 月 イオン(株)ジャスコ新発田店、県石油商業組合北蒲原支部新発田支会、県 LP ガス協会新発田支部、NPO 法人コメリ災害対策センター
	12 月 新発田市・紫雲寺町・加治川村合併協議会設置。新発田駅前土地区画整理事業開始		

	と災害救援協定締結。「しばたっ子食農給食特区」に認定。豪雨発生、新荒川地区の8世帯25人に避難勧告		10月「復活 新発田 十二斎市」開催
	9月「広報しばた」有料広告掲載開始	平成21年	1月「新発田市食の循環によるまちづくり条例」施行
	10月コミュニティバス運行開始。新発田城址公園が「日本の歴史公園100選」に選ばれる。城下町しばた歴史ウォーク開催		3月「新発田市地域公共交通総合連携計画」策定
	11月県立新発田病院が移転開院。「まちの駅よろず新発田学研究センター」オープン。市街地循環バス実証実験運行開始		4月「新発田市議会基本条例」施行。水道料金・下水道使用料のコンビニ納付開始。水道水源保護地域を指定。ふるさと会館閉館。「県立新発田病院跡地整備構想」策定。「新発田市政における法令遵守の推進等に関する条例」施行。蒔谷虹児記念館が市直営に移管
平成19年	1月第1回健康づくり大学開催。市所蔵アートコレクション展開催		5月「新発田市水道ビジョン」策定
	3月「新発田市観光振興基本計画」策定		7月「新発田市中心市街地活性化推進条例」施行。新発田城三階櫓・辰巳櫓復元5周年記念「三階櫓見学会」開催
	4月キッズ陽だまり園開園。「市民参画と協働による新発田市まちづくり基本条例」施行。地域交流センター・紫雲の郷館指定管理者制度導入。幼保一元化施設「西園すこやか園」オープン		9月市内全小・中学校で「日本語」授業開始。新新バイパス新発田IC立体化（下り線）開通。第64回国民体育大会「トキめき新潟国体」開催、市内ではゴルフ、サッカー、ラグビーフットボールが開催される、29日に高円宮妃殿下が五十公野陸上競技場にお成り
	5月「新発田市ハザードマップ」作成。養護老人ホーム「あやめ寮」移転オープン		10月5日に秋篠宮同妃殿下がカリオン文化館（刀剣伝承館）にお成り。第9回全国障害者スポーツ大会「トキめき新潟大会」（市内ではサッカー）開催、10日に皇太子殿下が中央公園多目的広場に啓行
	6月「新発田あんしんメール」配信サービス開始。緊急告知FMラジオ装置配備開始。紫雲の郷館入館者100万人達成		11月「天皇陛下御即位20年をお祝いする国民祭典・第1部奉祝まつり」に上町・下町・四ノ町・両町の「しばた台輪」4台が参加。市の部署の一部が「市役所別館」に移転
	7月市ホームページ改訂。コミュニティバスに有料広告掲載開始。「食のアスパラ横丁 味めぐり」実施。中越沖地震発生		12月「新発田市食の循環によるまちづくり推進計画」策定
	8月市ホームページに有料広告掲載開始。食のまちづくり・しばたりレートーク開催。新発田駅前広場オープン	平成22年 (2010年)	4月ななは保育園開園。総務課内に「新庁舎建設室」開設。東豊第2・外ヶ輪・猿橋第2・御免町第2児童クラブ開設。加治川コミュニティセンター（旧新金塚小学校）開設
	10月市立図書館の運営業務を一部委託。石崎家住宅「石泉荘」が登録有形文化財に認定		5月紫雲寺中学校竣工。林道新発田南部線開通。「議会報告会」を市内10か所で初開催
	11月しばたっ子わくわく通学合宿開始。		6月「食の循環によるまちづくり」の大使に、俳優の永島敏行さんが決定
	12月市都市マスタープラン改訂		8月ロボット格闘技大会「ロボワン in 新発田」開催
平成20年	2月竹ヶ花地区の蚤取橋・神明裏遺跡から丸木梯子・剣形木製品など出土、新発田温泉あやめの湯入館100万人達成		9月「食の循環しばた モットイナイ運動」開始。「新発田市核兵器廃絶平和推進基本条例」施行
	3月「新発田市景観計画」策定。市農村マスタープラン改訂。加治川・中川・新金塚小学校閉校。三の丸・清水谷・南保育園閉園。中倉保育所閉所。新新バイパス新発田IC立体化（上り線）開通		10月「しばたのおかず ～郷土の食材と料理～」(開港舎)発刊
	4月優の森・三の丸保育園開園。加治川・中川・新金塚小学校が統合し「加治川小学校」が開校。優の森保育園開園。「観光イベントバス」運行開始。市島邸が市直営に移管。コメリパワー新発田店と災害救援協定締結	平成23年	1月「市長等の給料の特例に関する条例」施行
	5月月岡温泉月姫広場に足湯完成		2月TBSドラマ「3年B組 金八先生」の収録が新発田城などで行われる
	6月電子申請システム稼働。公共施設予約システム稼働		3月東日本大震災発生、カルチャーセンター及びサン・ビレッジしばたを一次避難所として開設。新発田幼稚園閉園。財団法人「新発田市まちづくり振興公社」解散
	7月「新発田市景観計画」施行		
	9月全国瞬時警報システム（J-ALERT）運用開始。市水道事業80周年記念イベント開催（ボトルドウォーター「源泉滾々」配布）		

- 4 月 新発田市観光協会設立。市民相談センター開設。救急診療所・休日救急歯科診療所が移転。「新発田市新庁舎建設に関する全世帯アンケート」実施。一次避難所を閉鎖し、月岡温泉の旅館・ホテル 11 施設を二次避難所として開設
- 5 月 はつらつ仕事館開設
- 6 月 「新発田市民のきずなを深め「いのち」を守る条例」施行

市民の暮らし

	出生	死亡	転入
	 1 日あたり 2.3 人 (H22 年度 829 人)	 1 日あたり 3.3 人 (H22 年度 1,196 人)	 1 日あたり 6.7 人 (H22 年度 2,439 人)
転出	結婚	離婚	電気消費量
 1 日あたり 6.8 人 (H22 年度 2,480 人)	 1 日あたり 1.2 組 (H 22 年度 441 組)	 1 日あたり 0.4 組 (H22 年度 148 組)	 1戸あたり 339.0KWH/月 資料提供 東北電力㈱新発田営業所
上水道使用量	都市ガス使用量	交通事故発生件数	火災発生件数
 1 日あたり 2 万 1059 m³ (H22年度768万6,361m³) ※一般家庭用	 1 日平均 25 万 343 m³ ※全業種 資料提供 新発田ガス㈱	 1 日あたり 1.1 件 (H22年390件)	 1 か月あたり 2.6 件 (H22 年 32 件)
し尿収集量	家庭ごみ収集量	個人市民税	医院・病院数
 1 日あたり 50.3 kl (H22年度1万8,368kl)	 1 日あたり 63.8 t (H22年度2万3,284 t)	 1 人あたり 3 万 5785 円 (H22年度)	 市民 1,185 人に対し 1 施設 (H23.3.31 現在)